

事業年度	令和7年度
工事種別	改修工事（建築工事）
工事番号	高齢工-3

工事名 可児市老人福祉センター福寿苑外部改修工事

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。

積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市

福祉部

高齢福祉課

当初 設計書

工事番号	高齢工-3	工事箇所	可児市 大森 地内	施設名	可児市老人福祉センター
工事名	可児市老人福祉センター福寿苑外部改修工事				
理 由			工 事 概 要		
<p>当該建物は昭和57年に建設されており、長寿命化基本計画及び可児市公共施設個別施設計画に基づき、防水及び外壁塗装は更新の時期であり、また外壁タイル部分は調査の結果、劣化、浮き及びひび割れが確認され、改修工事を行う必要があるため。</p>			<p>可児市老人福祉センター福寿苑</p> <p>構造 鉄骨コンクリート造 平屋建て</p> <p>建設年度 昭和57年</p> <p>建築改修工事（防水工事、屋根工事、外壁工事、建具工事、塗装工事等）</p>		
金 額		円	内消費税相当額		円
特 記 仕 様 書					
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事情質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、別添様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p> <p>2. 建設副産物有効利用及び適正処理について</p> <p>(1) 受注者は、建設副産物を排出するにあたっては、建設リサイクル法を遵守するとともに、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」により、適切に実施すること。</p> <p>(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。なお、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき適正な利用の推進を図ること。</p> <p>3. 使用材料</p> <p>(1) 生コンクリートについて 本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート（24N/mm²以上）については55%以下、無筋コンクリート及び鉄筋コンクリート（21N/mm²以下）については60%以下、均しコンクリートについては60%程度とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。</p> <p>4. 工事施工について</p> <p>(1) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。</p> <p>(2) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、請負人の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。</p> <p>5. 工事保険について 本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。</p> <p>6. ワンデーレスポンスの取組について</p> <p>(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。 「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。</p> <p>(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。</p> <p>(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。</p>					

(4 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。)

7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

(1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。

(2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が4,000万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員の認めた場合は、兼務を取り消すものとする。

現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

10. 可児市公共基準点の保全について

公共施工区域内に可児市公共基準点が設置してある場合は、基準点標を滅失・き損または、その効用に支障をきたすことのないよう十分に留意すること。施工上止むを得ず支障となる場合は、事前に監督員に報告すること。

11. 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

12. 建築物・工作物等の解体・改修工事に伴うアスベスト調査について

工事規模、請負金額にかかわらず事前にアスベストの使用の有無の事前調査を行うこと。
また、一定規模以上の工事は、事前調査結果を岐阜県に報告すること。

13. 統一の一斉休工の取組について

(1) 本工事は「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制モデル工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかホリデー（中部地区統一の一斉休工）」に取組むものとする。

なお、本取組は強制的な一斉休工や工程の調整を求めるものではない。

(2) 休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。

（巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く）

14. その他

- ・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築・電気設備・機械設備工事編）最新版
- ・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築・電気設備・機械設備工事編）最新版
- ・工事用水・電気については施設内のものを使用することができる。ただし、有償とする。
- ・外壁調査は一級建築士、外壁打診調査士又はそれと同等の資格を有する者が行い、調査報告書は下記の項目を反映して2部提出すること。

1. 表紙

2. 調査対象

物件名

調査対象範囲

調査実施日

調査会社、調査担当者名（資格証明含む）

3. 調査概要

調査対象（建物概要：所在地、構造、階数、竣工年月など）

調査範囲（例：外壁全面、バルコニー、庇など）

調査方法（全面打診調査、一部目視調査併用など）

調査体制（調査員数など）

使用機材

天候条件（調査日の天候、気温など）

4. 調査結果

異常部位の分布状況：異常が確認された箇所の上全体的な分布状況を図示（立面図に色分け表示など）

異常部位の詳細：異常の種類（浮き、剥離、ひび割れ、欠損、汚れ、変色、その他）

発生箇所（具体的な部位、高さ、方位などを図面や写真と対応させて明示）

数量（異常が確認された箇所の数や面積）

写真（異常箇所の状況を示す近景・遠景写真、必要に応じてスケール入り）

集計表：異常の種類別、程度別、部位別の集計結果を一覧表示

5. 総合評価

調査結果全体の総括

具体的な補修工法の提案（例：部分補修、シーリング打ち替え、全面改修など）

その他図面特記仕様書による。

特記仕様書
(条件明示)

工事名 可児市老人福祉センター福寿苑外部改修工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 (~)
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ()
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ()	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 8. 施工時期	<input checked="" type="checkbox"/> A. 施工時期 (担当課と施設利用状況等の確認の上決定すること)
	<input type="checkbox"/> 9. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間 (No. ~ No.) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 () <input type="checkbox"/> C. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 () <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否 ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 () <input checked="" type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 () <input type="checkbox"/> B. 振動 () <input type="checkbox"/> C. 水質 () <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり
	<input type="checkbox"/> 4. 土壌汚染対策法に関する届出	<input type="checkbox"/> A. 届出済 (3,000㎡以上の土地の形質の変更、工事着手30日前まで)
	<input checked="" type="checkbox"/> 5. 石綿含有に関する事前調査	<input type="checkbox"/> A. 発注者による含有調査 (契約後貸与 (特記仕様書-4より)) <input checked="" type="checkbox"/> B. 受注者による含有調査 <input checked="" type="checkbox"/> C. 調査結果の報告 (一定規模以上)
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. フロン回収あり <input type="checkbox"/> B. その他 ()
安 全 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input type="checkbox"/> 3. 交通整理員	<input type="checkbox"/> A. 区間 (No. ~) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間 (No. ~) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間 (No. ~) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 4. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり () <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 5. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 (足場設置に伴う、バス停の位置変更) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 () <input type="checkbox"/> C. 路面工 () <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 () <input type="checkbox"/> E. 構造 () <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生廃棄物係	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 (km) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地(押土、敷均、締固等)必要 <input type="checkbox"/> D. 整地(押土)必要
	<input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 (km) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地(押土、敷き均し、転圧)あり <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 (km) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 () <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり(運搬距離 km) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋戻し <input type="checkbox"/> D. スtockヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 () <input type="checkbox"/> B. 場所 () <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 (km) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可見市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票(マニフェスト) <input type="checkbox"/> B. 建設発生土管理状況書類及び処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コブリス <input checked="" type="checkbox"/> D. 廃棄物処理委託契約、許可書
工事支障物件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり(電気)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり(電話)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり(水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり(下水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり(ガス)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期(R 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期(別途協議)
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり(マンホール蓋、仕切り弁蓋等)	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 () <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ()
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり(その他)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
排水工関係	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 ()
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
再生材使用	<input type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input type="checkbox"/> A. RC <input type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材(30%再生) <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材(100%再生) <input type="checkbox"/> D. 再生材を使用できない場合別途協議 <input type="checkbox"/> E.
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
その他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 現場環境改善	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 () <input type="checkbox"/> B. 安全費 () <input type="checkbox"/> C. 営繕費 () <input type="checkbox"/> D. 地域連携 ()
	<input type="checkbox"/> 4. 「可見市工物品質証明実施要領」該当あり	<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. 部分使用	<input type="checkbox"/> A. 範囲 () <input type="checkbox"/> B. 時期 ()
	<input type="checkbox"/> 6. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

記号	工 事 名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	可児市老人福祉センター福寿苑外部改修工事						
A	建築工事		1.0	式			
I	直接工事費 計		1.0	式			
II	共通仮設費	(共通仮設工事費積上分を含む)	1.0	式			
	純工事費 計						
III	現場管理費		1.0	式			
	工事原価 計						
IV	一般管理費等負担額		1.0	式			
	工事価格 計						
V	消費税相当額		1.0	式			
	総 合 計						

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
①-1	直接仮設工事						
	外部足場	くさび緊結式足場(手摺先行方式) W900 10m未満	1,394.0	m ²			
	外部 脚立足場	並列	147.0	m ²			
	災害防止	外部養生メッシュシート	1,394.0	m ²			
	養生	開口部(出入口2ヶ所)合板	2.0	個所			
	清掃・後片付	建物+2m範囲	326.0	m ²			
	小計						
	改め計						

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
①-2	防水工事						
	合成高分子系ルーフィングシート防水 (平場)	S-M2 絶縁シート厚1.0、IHディスク共	925.0	m ²			
	合成高分子系ルーフィングシート防水 (立上り)	S-M2 絶縁シート厚1.0、IHディスク共	75.4	m ²			
	入隅 FL鋼板 (ダブル) (立上り)		157.0	m			
	入隅 FL鋼板 (基礎廻り)		62.1	m			
	入隅 FL鋼板 (段差)		52.4	m			
	出隅 FL鋼板 (段差)		52.4	m			
	防水端部 FL鋼板 (アゴ下)		219.0	m			
	軒先 特注FL鋼板 (中庭側)	120X120	43.4	m			
	谷樋 ウレタンゴム系塗膜防水 (平場)	X-2 カラー	21.3	m ²			
	谷樋 ウレタンゴム系塗膜防水 (立上り)	X-2 カラー	51.4	m ²			

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	ウレタンゴム系塗膜防水 (基礎天端)	X-2 カラー	24.8	m ²			
	ウレタンゴム系塗膜防水 (笠木・アゴ)	X-2 カラー	60.3	m ²			
	高圧水洗	15MPa	1,158.2	m ²			
	防水端部 シーリング	MS-2 15X10	43.4	m			
	防水押え金物部 シーリング	MS-2 15X10	219.0	m			
	タイル防水取合い シーリング	MS-2 15X10	11.3	m			
	タイルRC取合い シーリング	MS-2 15X10	160.0	m			
	タイル打継目地 シーリング	MS-2 20X10	155.0	m			
	建具枠廻り シーリング	MS-2 15X10	450.0	m			
	塩ビ成形ドレン	φ100用 縦型 合成高分子ルーフィングシート防水	6.0	か所			
	谷樋部 改修用ドレン	φ100用 縦型 (ストレーナー共) 鉛 ウレタンゴム系塗膜防水	4.0	か所			
	小計						
	改め計						

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
①-3	屋根工事						
	軒樋 塩ビ製角樋 (中庭)	120X120	43.4	m			
	縦樋	カラーVP φ100	58.4	m			
	小計						
	改め計						

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
①-4	外壁工事						
	1-9通/A, E, C 軒天 (軒天～タイル取合い)	外装薄塗材E (ゆず肌状) 下地調整材C-1	97.1	m ²			
	小庇天端 ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2)	立上りH50～天端～見付～水切 コンクリート面、タイル面	15.87	m ²			
	高圧洗浄	30MPa 軒天・小庇上裏	97.1	m ²			
	高圧洗浄	15MPa 小庇天端・見付	15.8	m ²			
	アルミ笠木	W350 (一部W250)	133.0	m			
	アルミ笠木 (役物)	W350 L500+L500	7.0	か所			
	アルミ笠木取り外し・再取付	W350	36.7	m			

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	【外壁タイル面】						
	タイル下地浮き補修（一般部）	注入口付アンカービニール部分エポキシ樹脂 注入工法（16本/m ² ）	5.0	m ²			
	タイル下地浮き補修（狭幅部）	注入口付アンカービニール部分エポキシ樹脂 注入工法（5本/m）	50.0	m			
	欠損・ひび割れ・陶片浮き・汚損張 替工法 磁器質セラミックタイル張り		40.0	m ²			
	タイルひび割れ補修（張替部）	張替工法 磁器質小口タイル 下地モルタル共	40.0	m ²			
	壁 エバーガードSG-I工法・MYT	タイル面	300.0	m ²			
	【コンクリート・モルタル面】						
	モルタル下地 欠損・爆裂補修（100X100程度）	エポキシ樹脂モルタル	7.0	か所			
	庇（天端・見付） 欠損・爆裂補修（特大8000X700X20）	左官 防水モルタル補修	1.0	か所			
	小計						
	改め計						

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
①-6	塗装工事						
	高圧水洗	15MPa	444.1	m ²			
	屋根塗装	下地調整RB種 錆止め変性エポ [®] B種 耐候性塗料塗DP 2級B種	275.0	m ²			
	目隠し壁（屋根材） 塗装	下地調整RB種 錆止め変性エポ [®] B種 耐候性塗料塗DP 2級B種	169.1	m ²			
	玄関アプローチ天井 塗装	合成樹脂エマルジョンEP ケイカル面 下地調整RB種	49.4	m ²			
	小計						
	改め計						

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
①-7	撤去・その他工事						
	物置解体撤去						
	木造物置解体撤去	木下地、基礎共	18.7	m ²			
	同上 整地	重機回送費共	1.0	式			
	配膳室前庇撤去、復旧						
	木造ビニル波板庇撤去	下地共	10.5	m ²			
	庇木下地 檜	45×90×4000	9.0	本			
	〃 檜	20×40×4000 6本	2.0	束			
	同上 大工手間		1.0	式			
	屋根ポリカ波板	7尺	6.0	枚			
	同上 貼り手間	ステン波板ビス	1.0	式			

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	玄関左横通路庇屋根撤去・復旧						
	ポリカ平板 撤去・復旧	再利用	1.0	式			
	玄関右横駐輪場置場屋根撤去・復旧						
	波板ポリカ撤去	23.9㎡	1.0	式			
	同上 処分費		1.0	式			
	波板ポリカ復旧	8尺ﾌﾞﾗｯｸ	17.0	枚			
	ステンスフック	200個	1.0	式			
	波板張り手間		1.0	式			
	外部タンク撤去						
	燃料タンク撤去	2kl フェンス共	1.0	基			

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	機械室内部撤去						
	ボイラー撤去		1.0	基			
	集熱槽撤去	1m ³	1.0	基			
	蓄熱槽撤去	12m ³	1.0	基			
	鉄骨架台撤去		1.0	式			
	配管類撤去	ポンプ共	1.0	式			
	煙突撤去	内外部、SUS7#共	1.0	式			
	機械設備一次端末処理		1.0	式			
	電気設備一次側端末処理	分電盤存置	1.0	式			
	電気設備二次側撤去		1.0	式			

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	浴室前竹柵、植栽撤去						
	竹柵解体撤去	H=1800	45.20	m ²			
	植栽撤去	A-11図	9.0	本			
	既設ルーフトレイン撤去						
	ルーフトレイン撤去（塩ビシート）	φ100 上皿・ストレーナーのみ	6.0	か所			
	ルーフトレイン撤去 谷樋部（ウレタン防水）	φ100 上皿・ストレーナーのみ	4.0	か所			
	軒樋撤去						
	既設軒樋 塩ビ製角樋撤去	120X120 中庭部	43.4	m			
	シーリング撤去						
	既存シーリング撤去		2,380.0	m			

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	(発生材積込)						
	発生材積込	廃プラ	6.0	m3			
	発生材積込	木くず	3.0	m3			
	発生材積込	コンガラ	1.0	m3			
	発生材積込	金属類	4.0	t			

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	(発生材運搬)						
	発生材積込	廃プラ	6.0	m3			
	発生材積込	木くず	3.0	m3			
	発生材積込	コンガラ	1.0	m3			
	発生材積込	金属類	4.0	t			

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	(発生材処分)						
	発生材積込	廃プラ	6.0	m3			
	発生材積込	木くず	3.0	m3			
	発生材積込	コンガラ	1.0	m3			
	発生材積込	金属類	4.0	t			
	小計						
	改め計						

	名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
II	共通仮設						
	外壁劣化部調査	特記仕様書による	801.0	m ²	330	264,330	
	仮設・建築資材荷揚げ費	ラフタークレーン 20 t	2.0	回	51,000	102,000	
	小計					366,330	
	改め計					366,000	

可児市老人福祉センター 福寿苑

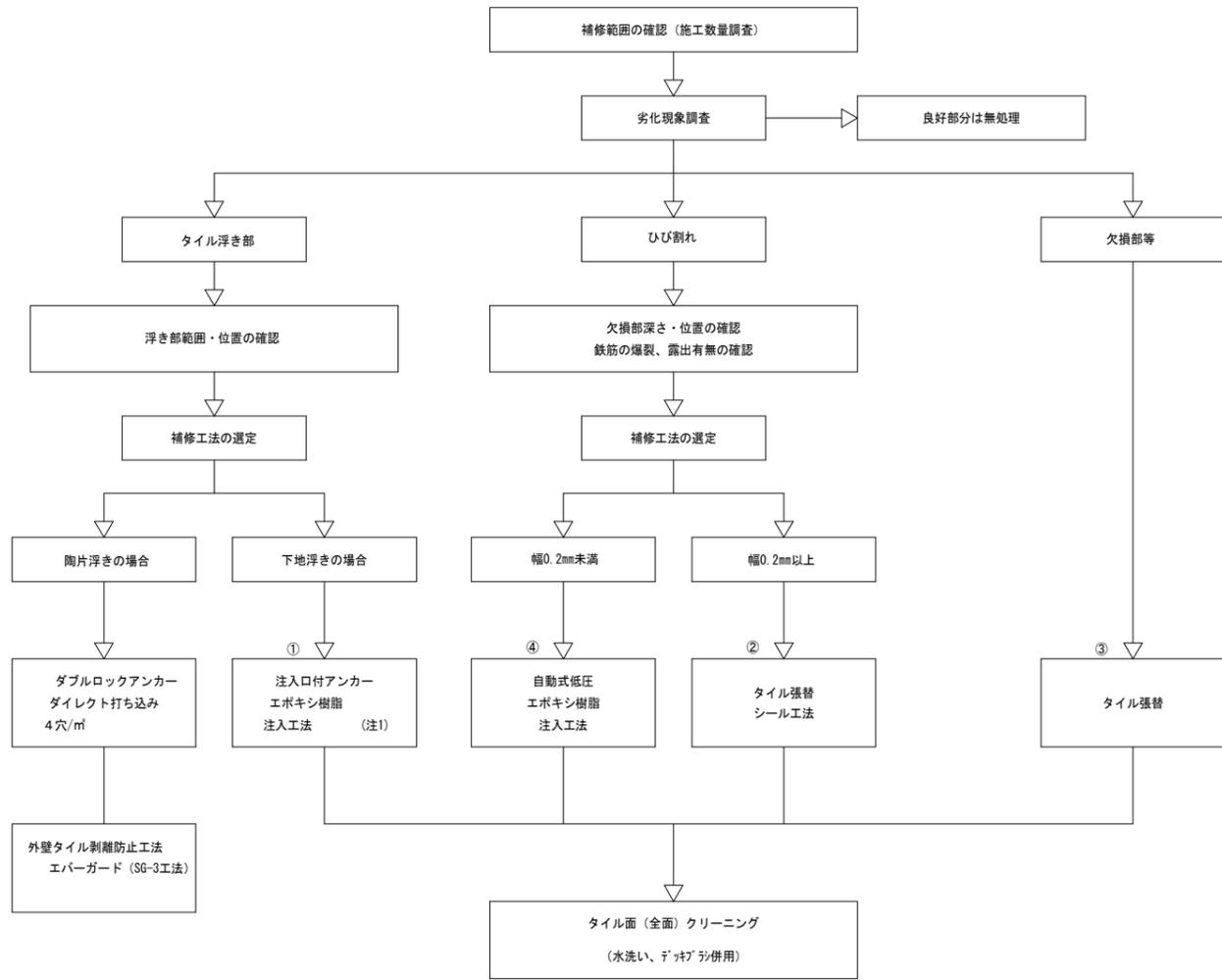
外部改修工事

図面リスト					
番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
A-01	特記仕様書 1	—	A-20	建具表 1 (老人福祉センター)	1/100
A-02	特記仕様書 2	—	A-21	建具表 2 (老人福祉センター)	1/100
A-03	特記仕様書 3	—	A-22	建具表 3 (老人福祉センター)	1/100
A-04	改修工法フロー図 2 (コンクリート打放し面・モルタル面)	—	A-23	建具表 4 (老人福祉センター)	1/100
A-05	改修工法フロー図 1 (タイル面)	—	A-24	詳細図 (老人福祉センター)	1/5
A-06	付近見取図				
A-07	配置図				
A-08	仮設計画図				
A-09	外部仕上表 (老人福祉センター) (改修前) (改修後)				
A-10	平面図 (老人福祉センター) (改修前) (改修後)				
A-11	屋根伏図 (老人福祉センター) (改修前) (改修後)				
A-12	立面図 (1) (老人福祉センター) (改修前) (改修後)				
A-13	立面図 (2) (老人福祉センター) (改修前) (改修後)				
A-14	立面図 (3) (老人福祉センター) (改修前) (改修後)				
A-15	断面図 (老人福祉センター)				
A-16	矩計図 1 (老人福祉センター) (改修後)				
A-17	矩計図 2 (老人福祉センター) (改修後)				
A-18	天井伏図 (外部) (老人福祉センター) (改修前) (改修後)				
A-19	建具位置図 (老人福祉センター)				

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																												
1	共通事項	<p>22 建設機械</p> <p>1) 本工事においては「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定」(平成9年7月31日建設省工事第1536号、最終改正 平成13年4月9日国土交通省告示第487号)に基づき指定された建設機械を使用する。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議の上、必要書類を提出するものとする。</p> <p>2) 本工事においては「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日建設省経機発249号、最終改正 平成14年4月1日国総発第225号)」に基づき指定された建設機械を使用する。排出ガス対策型建設機械を使用出来ない場合は、平成7年建設技術評価制公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、又はあるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策機械と同等とみなす。</p> <p>ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。</p> <p>排出ガス対策建設機械、又は排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は、施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。</p>	1	共通事項	<p>26 軽微な変更等</p> <p>現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状寸法の軽微な変更は、監督職員の指示による。なお、この場合請負金額の変更は行わない。</p> <p>27 事故防止策</p> <p>○ 安全施設の使用・設置</p> <p>1. 安全施設の使用・設置は関係法令等を遵守するほか次のとおり講じなければならない。</p> <p>(1) 原則、昇降用梯子で作業しないこと。ただし、やむを得ず作業する場合は、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。</p> <p>(2) 安全帯は一連の作業において縦綱の掛け替え等が生じる場合は、本作業用、補助用の2丁掛としなければならない。</p> <p>○ 定期安全訓練・研修等</p> <p>2. 受注者は、工事着手後、作業者全員の参加により突き当たり、半日以上時間を割当て、次の各号から実施する内容を選択し、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施しなければならない。</p> <p>さらに、工事内容や現場状況に応じて、過去の事故事例集(下記URL参照)の活用により、工事現場で予想される事故防止対策を必ず実施すること。</p> <p>(1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育</p> <p>(2) 当該工事内容等の周知徹底</p> <p>(3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底</p> <p>(4) 当該工事における災害対策訓練</p> <p>(5) その他、安全・訓練等として必要な事項</p> <p>https://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kendo/gijutsukanri/11656/jikojireishuu.html</p> <p>受注者は工事請負契約直後に設計図書を確認し、受注者及び発注者側が現場状況を確認の上、設計と現場との整合性及び問題点を整理した後に、工事着手前協議を発注者の発議により開催するものとする。</p> <p>なお、立会者は発注者が指定する。</p> <p>ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について</p> <p>(1) ディーゼルエンジンを動力とする車両には、JIS規格の軽油を使用すること。</p> <p>(2) ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。</p>	2	仮設工事	<p>11. イメージアップ</p> <p>工事概要及びイメージバースを印刷した看板を 箇所設置する。 なお、内容、設置位置については監督員と協議する。</p> <p>12. 建設現場環境改善対象工事</p> <p>本工事は、担い手確保のための建設現場環境改善対象工事です。「岐阜県都市建設部公共建築課発注の建設現場環境改善対象工事実施要領」に、基づき、「快適トイレ」を設置すること。</p>	7.	防水材	<p>品質・性能</p> <p>防水材の種類は、建築用のモルタルに用いるセメント防水材とし、以下の仕様を満足した製造所の製品とする。</p> <p>混合割合 セメント重量の5%以下 凝結時間 始発：1時間以上、終結：10時間以内 (JIS R 5201の規定8) 安定性 収縮性、膨張性のひび割れ及びそりが無いこと (JIS R 5201の規定9) 曲げ及び圧縮強度比 70%以上 吸水比 95%以下 透水比 80%以下 (水圧は294kPaとし、1時間行う)</p> <p>⑧ タイル</p> <p>タイルの形状、寸法等 (4.2.4) ※ 張替えに使用するタイルについては、既設のタイルと同等以上の性能を有するを選定する ※ 寸法、色、質感については原則として既設と同じ製品、若しくは既設に合わせたタイルを選定するものとする</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な用途による区分</th> <th>形状寸法 (mm)</th> <th>再生材の適用 G</th> <th>吸収率による区分</th> <th>うわぐすり</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th></th> <th>I類 II類 III類</th> <th>施ゆう 無ゆう</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 外壁</td> <td>モザイク</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な用途による区分</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> </tr> <tr> <th></th> <th>あり なし</th> <th>標準</th> <th>あり なし</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 外壁</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする 見本焼き ・ 行う (4.2.4) 試験張り ・ 行う (4.2.4)</p>	主な用途による区分	形状寸法 (mm)	再生材の適用 G	吸収率による区分	うわぐすり				I類 II類 III類	施ゆう 無ゆう	○ 外壁	モザイク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	主な用途による区分	役物	色	耐凍害性	耐滑り性		あり なし	標準	あり なし		○ 外壁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23.	設備工事との取り合い	<p>本工事の施工範囲</p> <p>※ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強</p> <p>※ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強</p> <p>※ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強</p> <p>※ 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ</p> <p>施工図</p> <p>設備機器の位置、取合いなどの検討できる施工図を提出し、監督職員の承認を受ける。</p>	3	防水改修工事	<p>① 一般事項</p> <p>防水工事は、専門業者の責任施工とする。 受注者は、防水材料製作所及び防水施工者と連名で年限保証する。 なお、防水の保証年限は、10年とする。</p> <p>2. 既存防水層の処理 (3.2.3~4)</p> <p>・ 行う (・ M4AS ・ MAASI ・ MAC ・ M4DI ・ L4X)</p> <p>③ 既存下地の補修 (3.2.6)</p> <p>既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※ 図示</p> <p>④ 塗膜防水 (3.1.4) (表3.1.1) (3.2.6~3) (表3.6.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工場所</th> <th>仕上塗料</th> <th>高日射反射率 防水の適用 S</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ POX</td> <td>※ X-1 ・ X-2 ・</td> <td></td> <td>※ カラー ・ シルバー</td> <td>○</td> <td>脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない</td> </tr> <tr> <td>○ L4X</td> <td>※ X-1 ・ X-2 ・</td> <td>図示</td> <td>※ カラー ・ シルバー</td> <td></td> <td>脱気装置 ・ 設ける ○ 設けない</td> </tr> <tr> <td>・ PIY</td> <td>※ Y-2 ・</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・ 設ける ・ 設けない</td> </tr> <tr> <td>・ PIY</td> <td>※ Y-2 ・</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護層 ・ 設ける ・ 設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※ 主材料製造所の指定による S: 高日射反射率防水を示し、近赤外線における反射率が50.0%以上であること。 日射反射率の求め方はJIS K 5602に準ずる。 G</p> <p>仕上塗料 種類 ※ 防水材料製造所の指定する製品 仕上色 ・ シルバー ・ カラー</p>	工法	種別	施工場所	仕上塗料	高日射反射率 防水の適用 S	備考	・ POX	※ X-1 ・ X-2 ・		※ カラー ・ シルバー	○	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない	○ L4X	※ X-1 ・ X-2 ・	図示	※ カラー ・ シルバー		脱気装置 ・ 設ける ○ 設けない	・ PIY	※ Y-2 ・				保護層 ・ 設ける ・ 設けない	・ PIY	※ Y-2 ・				保護層 ・ 設ける ・ 設けない	4-2	外壁改修	<p>⑤ シーリング (3.7.2~8)</p> <p>シーリング改修工法の種類 ・ シーリング充填工法 ○ シーリング再充填工法 ○ 拡張シーリング再充填工法 ○ フリッジ工法 (既設がフリッジ工法の部分のみ対象)</p> <p>ボンブレカー張り ・ 行う エッジング材張り ・ 行う</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所 (3.7.2) (表3.1.2) (表3.7.1) 下記以外は (3.7.1) による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類 (記号)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>シーリング材の目地寸法 ※ 改修標準仕様書3.7.3 (1) ~ (2) による シーリング材の試験 ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ○ シーリングの接着性試験については、簡易接着性試験の実施、若しくは同じ材料の組合せで実施した試験成績書の提出にて監督職員の承認を受けるものとする。</p>	施工箇所	シーリング材の種類 (記号)	・	・	・	・	4-3	外壁改修	<p>① ひび割れ部改修 (4.1.4) (4.2.4) (4.2.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>注入間隔 (mm)</th> <th>注入量 (ml/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※ 200~300</td> <td>・ 130 ・</td> </tr> <tr> <td>・ 手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満 0.3以上~0.5未満</td> <td>・ 50~100 ・ 100~200</td> <td>・ 40 ・ 70 ・</td> </tr> <tr> <td>・ 機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0以下</td> <td>・ 150~250</td> <td>・ 130 ・</td> </tr> </tbody> </table> <p>エポキシ樹脂 ※ 低粘土形 (0.5mm) ※ 中粘土形 (0.5mm以上) コア抜き取り検査 ・ 行う (抜き取り部の補修方法:) 抜き取り回数 ※ 長さ500mmごと及びその端数につき1個 抜き取り部補修方法 ※ 図示 ・ Uカットシール材充填工法 (4.2.4) (4.2.6) ・ シーリング材 充填材料 ※ 1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ・ 行う ・ 行わない ・ 可とう性エポキシ樹脂 ○ シール工法 (4.2.4) (4.2.7) ○ パチ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂</p> <p>② 欠損部改修 (4.1.4) (4.2.4) (4.2.8)</p> <p>鉄筋等の防錆処理 ○ 行う ※ 充填工法 (4.1.4) (4.2.4) (4.2.8) ○ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル</p>	工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※ 200~300	・ 130 ・	・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満 0.3以上~0.5未満	・ 50~100 ・ 100~200	・ 40 ・ 70 ・	・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・ 150~250	・ 130 ・	4-3	外壁改修	<p>① ひび割れ部改修工法 (4.3.2)</p> <p>既存モルタルの撤去 ※ 行わない ・ 行う 範囲 ※ 図示 撤去後の処理 「4-2の1 ひび割れ部改修工法」の後、「4-2の2 欠損部改修」を行う</p> <p>○ 樹脂注入工法 (4.3.2) (4.3.6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅 (mm)</th> <th>注入間隔 (mm)</th> <th>注入量 (ml/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0未満</td> <td>200~300</td> <td>・ 130 ・</td> </tr> <tr> <td>・ 手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満 0.3以上~0.5未満</td> <td>50~100 100~200</td> <td>※ 40 ※ 70 ・</td> </tr> <tr> <td>・ 機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>※ 130 ・</td> </tr> </tbody> </table> <p>エポキシ樹脂 ※ 低粘度形 (0.5mm未満) ※ 中粘度 (0.5mm以上) コア抜き取り検査 ・ 行う (抜き取り部の補修方法:) 抜き取り回数 ※ 長さ500mmごと及びその端数につき1個 抜き取り部補修方法 ※ 図示 ・ Uカットシール材充填工法 (4.3.2) (4.3.7) ・ シーリング材 充填材料 ※ 1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ・ 行う ・ 行わない ・ 可とう性エポキシ樹脂</p>	種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	200~300	・ 130 ・	・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満 0.3以上~0.5未満	50~100 100~200	※ 40 ※ 70 ・	・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	※ 130 ・	27.	建設発生土の処理	<p>[3.2.5]</p> <p>本工事は、建設発生土情報交換システム(以下「システム」という。)の登録対象工事であり、受注者は、工事の実施に当たっては土質、土質、土工等に変更があった場合速やかに当該システムのデータ更新を行うものとする。</p> <p>※ 横外搬出適切処理</p> <p>「建設発生土情報交換システム」を活用し、適切に処理する。 片道の運搬距離 () km、処分費及び整地費用 無償 注) 上記については構築上の条件明示であり、提示する条件と異なる場合は監督職員と協議する。</p> <p>・ 構内指示の場所にたい積する。 ・ 構内指示の場所に敷きならす。 ・ 岐阜県建設発生土管理基準により土壌検査を行う。</p>	2	仮設工事	<p>① 足場その他 (2.2.1) (表2.2.1)</p> <p>「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙「手すり先行工法による足場の組み立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 内部足場 ・ 設置する (※ 脚立、足場板等) ・ 設置しない 外部足場 ○ 設置する ・ 設置しない 防護シート ○ 設置する ・ 設置しない</p> <p>② 材料、撤去材等の運搬 (2.2.1) (表2.2.1)</p> <p>C種: 利用可能なエレベーター () D種: 利用可能な階段 ()</p> <p>③ 既存部分の養生 (2.3.1)</p> <p>・ 既存部分の養生方法 ※ ビニルシート等 ・ ・ 既存家具等の養生方法 ※ ビニルシート等 ・ ・ 工事用通路の養生方法 ※ ビニルシート等 ・ ・ 外部開口部の養生方法 ※ ビニルシート等 ・ ・ アスベスト等の撤去にかかる養生は「9章 環境配慮改修工事」による</p> <p>4. 固定された備品、机、ロッカー等の移動 (2.3.1)</p> <p>・ 行う (図示)</p> <p>5. 既設グランド、カーテン等の養生 (2.3.1)</p> <p>養生方法 ※ 取り外しのうえ保管 ・ 保管場所 ※ 構内既存施設内 ・</p> <p>6. 仮設間仕切り (2.3.1)</p> <p>仮設間仕切り 設置位置 ※ 図示 ・ A種 下地 ※ 軽量鉄骨 ・ 木 表面材 ※ 石膏ボード (厚さ (mm) ※ 9.5) ・ 合板 (厚さ (mm) ※ 9.0) 塗装 ※ 行わない ・ 行う 充填材 ※ グラスウール 3 2 K 厚 5 0 mm</p> <p>・ B種 下地 ※ 軽量鉄骨 ・ 木 表面材 ※ 石膏ボード (厚さ (mm) ※ 9.5) ・ 合板 (厚さ (mm) ※ 9.0) 塗装 ※ 行わない ・ 行う</p> <p>・ C種 下地 ※ 単管 表面材 ※ 防炎シート</p> <p>・ 仮設扉 材質 ※ 木製扉 (合板張程度) ・ 鋼製扉 (片面フラッシュ程度) 塗装 ※ 行わない ・ 行う</p>	4-1	外壁改修(共通事項)	<p>① 可とう性エポキシ樹脂 (4.2.4)</p> <p>(品質・性能、試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人公共建築協会)における「評価の内容」による</p> <p>② パチ状エポキシ樹脂 (4.2.4)</p> <p>(品質・性能、試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人公共建築協会)における「評価の内容」による</p> <p>③ エポキシ樹脂モルタル (4.2.4)</p> <p>(品質・性能、試験方法) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人公共建築協会)における「評価の内容」による</p> <p>④ ポリマーセメントモルタル (4.2.4)</p> <p>(性能) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人公共建築協会)における「評価の内容」による</p> <p>⑤ ポリマーセメントスラリー (4.2.4)</p> <p>(品質・性能) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業(一般社団法人公共建築協会)における「評価の内容」による</p> <p>⑥ 既成調合モルタル (4.2.4)</p> <p>モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を含め工場において所定の割合に配合した材料とする。 (品質・性能) 工事建築材料等品質性能表による (試験方法) 工事建築材料等品質性能表による</p>	30.	下請施工業務	<p>本工事において、下請契約を締結する場合には、当該契約の相手方を岐阜県内に本店(建設業法(昭和24年法律第100号)に規定するまたる営業所含む。)を有する者の中から選定するよう努めること。</p>	31.	産業廃棄物の適正処理	<p>産業廃棄物が搬出される工事に当たっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物の関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物の最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認すること。</p>	32.	下請施工業務	<p>下請業者の選定に当たっては岐阜県入札参加資格停止の処置がなされていないこと。</p>	33.	暴力団の排除措置	<p>妨害又は不当要求に対する通報義務</p> <p>1) 受注者は、契約の履行に当たって暴力団関係者等から事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報をしなければならない。なお、通報がない場合は入札参加資格を停止をすることができる。</p> <p>2) 受注者は、暴力団等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に業務を完了することが出来ないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。</p>	34.	ワンデーレスポンス	<p>1) 本工事はワンデーレスポンス実施対象工事とする。 「ワンデーレスポンス」とは、受注者からの質問、協議への回答を、原則「その日のうち」に回答する仕組みである。</p> <p>2) 受注者は、工事施工において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は適宜監督員に報告するものとする。</p> <p>3) 実施に当たっては、「ワンデーレスポンス実施要領」(農計第531号、林第815号、技第584号平成23年3月31日通知)に基づき実施する。</p>	4-1	外壁改修(共通事項)	<p>⑦ 監督職員事務所</p> <p>・ 設ける ・ 構内既存建物の一部を使用する。 ・ 構内に新設する。 規模 (m2程度) ・ 10 ・ 20 ・ 35 ・ 65 ・ 100 ○ 設けない</p> <p>⑧ 工事用水</p> <p>構内既存の施設 ・ 利用できない ○ 利用できる (○ 有償 ・ 無償)</p> <p>⑨ 工事電力</p> <p>構内既存の施設 ・ 利用できない ○ 利用できる (○ 有償 ・ 無償)</p> <p>10. 確認済の表示</p> <p>建築基準法第89条に基づく「確認があった旨」の表示をする。 ・ 適用する ・ 適用しない</p>	TITLE	可児市老人福祉センター福寿苑 外部改修工事	SUBJECT	特記仕様書2	SCALE	1/***, 1/***	A2=100% A3=70%	送達No.	A-02	熊澤建築設計事務所	一級建築士 229129 熊澤 利明	Nb
主な用途による区分	形状寸法 (mm)	再生材の適用 G	吸収率による区分	うわぐすり																																																																																																																																																																																			
			I類 II類 III類	施ゆう 無ゆう																																																																																																																																																																																			
○ 外壁	モザイク	○	○	○																																																																																																																																																																																			
○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																			
○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																			
主な用途による区分	役物	色	耐凍害性	耐滑り性																																																																																																																																																																																			
	あり なし	標準	あり なし																																																																																																																																																																																				
○ 外壁	○	○	○	○																																																																																																																																																																																			
○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																			
○	○	○	○	○																																																																																																																																																																																			
工法	種別	施工場所	仕上塗料	高日射反射率 防水の適用 S	備考																																																																																																																																																																																		
・ POX	※ X-1 ・ X-2 ・		※ カラー ・ シルバー	○	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない																																																																																																																																																																																		
○ L4X	※ X-1 ・ X-2 ・	図示	※ カラー ・ シルバー		脱気装置 ・ 設ける ○ 設けない																																																																																																																																																																																		
・ PIY	※ Y-2 ・				保護層 ・ 設ける ・ 設けない																																																																																																																																																																																		
・ PIY	※ Y-2 ・				保護層 ・ 設ける ・ 設けない																																																																																																																																																																																		
施工箇所	シーリング材の種類 (記号)																																																																																																																																																																																						
・	・																																																																																																																																																																																						
・	・																																																																																																																																																																																						
工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (ml/m)																																																																																																																																																																																				
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※ 200~300	・ 130 ・																																																																																																																																																																																				
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満 0.3以上~0.5未満	・ 50~100 ・ 100~200	・ 40 ・ 70 ・																																																																																																																																																																																				
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・ 150~250	・ 130 ・																																																																																																																																																																																				
種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (ml/m)																																																																																																																																																																																				
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	200~300	・ 130 ・																																																																																																																																																																																				
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満 0.3以上~0.5未満	50~100 100~200	※ 40 ※ 70 ・																																																																																																																																																																																				
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	※ 130 ・																																																																																																																																																																																				

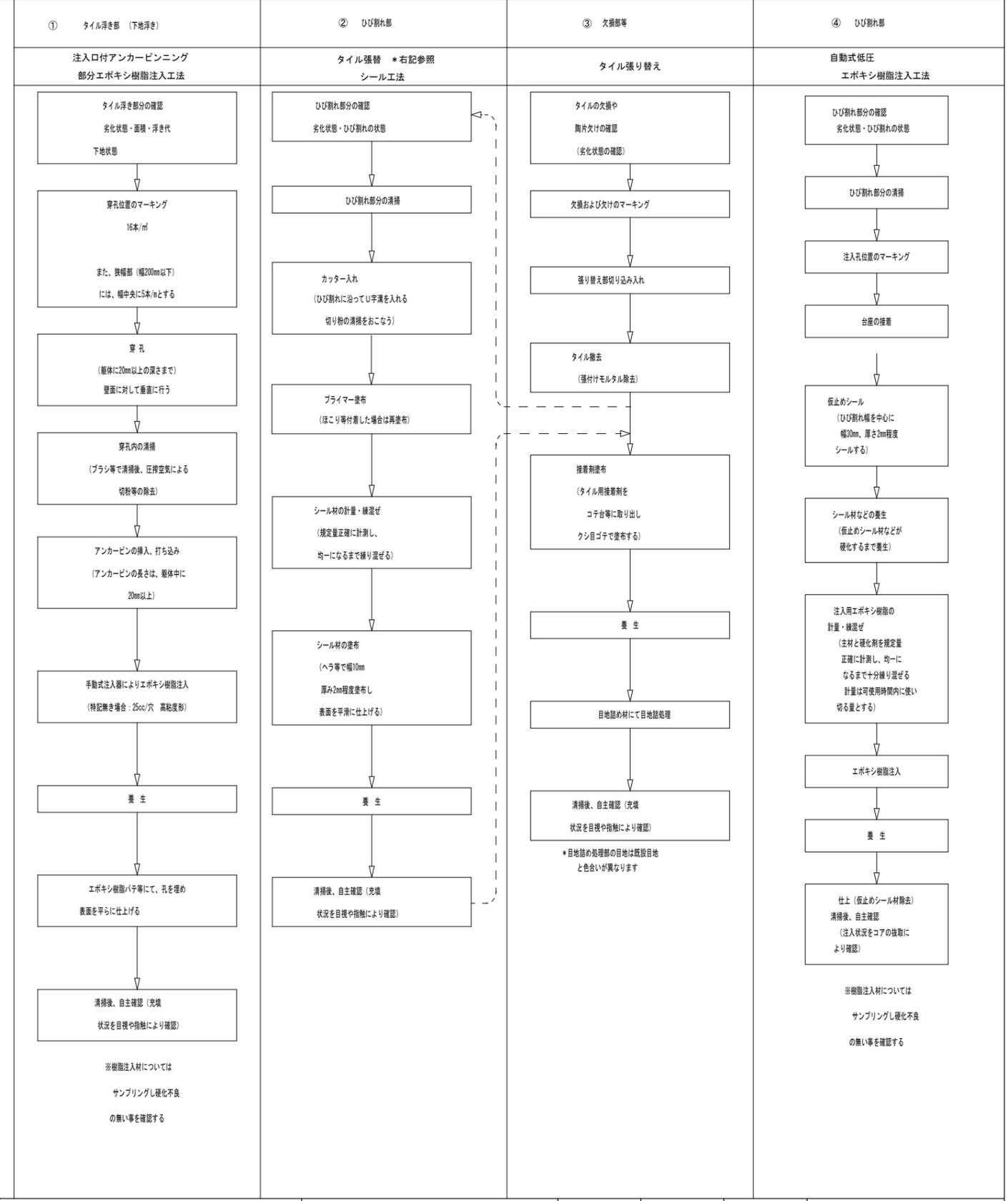
章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																						
4-3	外壁改修(モルタル塗り仕上げ外壁改修)(底部分)	<p>② 欠損部改修工法</p> <p>○シール工法 (4.3.5)(4.2.7)</p> <p>○パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>鉄筋等の防錆処理 ○行う (4.3.5)(4.3.3)(4.3.9)</p> <p>○充填工法</p> <p>○エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル (4.3.5)(4.3.10)</p> <p>・モルタル塗替え工法 既製目地材 ・使用する(形状:) 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※図示</p> <p>既存モルタルの撤去 (4.4.4)</p> <p>※行わない ・行う 範囲 ※図示 撤去後の処置 下記 ・「充填工法」・「モルタル塗替え工法」を行う</p> <p>(4.3.5)(4.3.11~16)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数(本/m²)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数(箇所/m²)</th> <th rowspan="2">充填量(m³/箇所)</th> <th rowspan="2">注入量(m³/箇所)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○「フコビ」部分 球 杉樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※50</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>※注入口付「フコビ」 部分球 杉樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※16</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>・充填工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外壁塗替え工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(狭幅部のアンカーピン及び注入口は幅中央に各々5本/mとする。)</p> <p>アンカーピンニング改修工法 (4.3.11~16)</p> <p>※引張試験を1箇所/100m²かつ4面行うこと 引張強度は1.2N/mm²以上とする。</p> <p>アンカーピン (4.3.5)</p> <p>※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの</p> <p>注入口付アンカーピン (4.3.5)</p> <p>※ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm</p> <p>・充填工法 (4.3.5)(4.3.9)</p> <p>・エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル ・モルタル塗替え工法 (4.3.5)(4.3.10)</p> <p>既製目地材 ・使用する(形状:) 仕上げ厚又は全塗り厚が25mmを超える場合の処置 ※図示</p>	改修工法の種類	アンカーピンの本数(本/m ²)		注入口の箇所数(箇所/m ²)		充填量(m ³ /箇所)	注入量(m ³ /箇所)	一般部	指定部	一般部	指定部	○「フコビ」部分 球 杉樹脂注入工法	※16	※25	※12	※20	※25	※25	・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25	・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※50	※50	※注入口付「フコビ」 部分球 杉樹脂注入工法	※16	※16	※12	※20	※25	※25	・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25	・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50	※50	・充填工法							・外壁塗替え工法							4-4	外壁改修(タイル張り仕上げ外壁改修)	<p>③ 浮き部改修工法</p> <p>・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り シーリング材の種類 打ち継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 伸縮調整目地その他目地 ※変成シリコン系</p> <p>既存タイルの撤去 (4.1.4)(4.5.4)</p> <p>※行わない ・行う 範囲 ※図示 切り込み深さ()面まで。 撤去後の処置 ・「9 ひび割れ部改修工法」・「11 ひび割れ部改修工法」の後、 下記 ・「タイル部分張替え工法」・「タイル張替え工法」を行う</p> <p>(4.3.5)(4.4.9~15)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数(本/m²)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数(箇所/m²)</th> <th rowspan="2">充填量(m³/箇所)</th> <th rowspan="2">注入量(m³/箇所)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○「フコビ」部分 球 杉樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※50</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>※注入口付「フコビ」 部分球 杉樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※16</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>・充填工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外壁塗替え工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(狭幅部のアンカーピン及び注入口は幅中央に各々5本/mとする。)</p> <p>アンカーピンニング改修工法 (4.3.11~16)</p> <p>※引張試験を1箇所/100m²かつ4面行うこと 引張強度は1.2N/mm²以上とする。</p> <p>アンカーピン (4.3.5)</p> <p>※ステンレス鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの</p> <p>注入口付アンカーピン (4.3.5)</p> <p>※ステンレス鋼(SUS304)呼び径外径6mm</p> <p>・タイル部分張替え工法 (4.3.5)(4.4.7~8)</p> <p>接着剤の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化変性シリコン樹脂系 ・JIS A 5557による一液反応硬化形ポリウレタン樹脂系</p> <p>・タイル張替え工法 (4.3.5)(4.4.7~8)</p> <p>接着剤の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化変性シリコン樹脂系 ・JIS A 5557による一液反応硬化形ポリウレタン樹脂系</p> <p>伸縮目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※改修標準仕様書表4.5.11による</p> <p>タイル張り下地等の下地モルタルの接着力試験 ○行う ○行わない</p> <p>・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイル張りの工法 外装タイル ・密着張り ○改良圧着張り ・改良積上げ張り 外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り</p> <p>・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り シーリング材の種類 打ち継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 伸縮調整目地その他目地 ※変成シリコン系</p> <p>・目地ひび割れ部改修工法 (4.1.4)(4.3.5)(4.4.16)</p> <p>既製調合モルタル ・使用する</p> <p>・伸縮調整目地改修工法 (4.1.4)(4.3.5)(4.4.16)</p> <p>伸縮調整目地 位置 ※図示 寸法 幅() mm 深さ() mm</p>	改修工法の種類	アンカーピンの本数(本/m ²)		注入口の箇所数(箇所/m ²)		充填量(m ³ /箇所)	注入量(m ³ /箇所)	一般部	指定部	一般部	指定部	○「フコビ」部分 球 杉樹脂注入工法	※16	※25	※12	※20	※25	※25	・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25	・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※50	※50	※注入口付「フコビ」 部分球 杉樹脂注入工法	※16	※16	※12	※20	※25	※25	・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25	・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50	※50	・充填工法							・外壁塗替え工法							4-5	外壁改修(塗り仕上げ外壁改修)	<p>① 所要量の確認 (4.5.2)(表4.5.3)</p> <p>② 既存塗膜の除去及び下地処理 (4.5.4)(表4.5.3)(表4.5.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類</th> <th colspan="2">改修工法の種類</th> <th rowspan="2">改修工法の種類</th> </tr> <tr> <th>・サグ工法</th> <th>※既存仕上面全体 ・図示</th> <th>4-1~4-2による</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○高圧水洗工法(30~70MPa)</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離工法</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○水洗工法(10MPa程度) (デッキブラシ併用)</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・その他()</td> <td>※既存仕上面全体 ・図示</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>下地調整 (4.5.4)</p> <p>※下地調整塗材(C-2) ・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上げ塗材主材</p> <p>既存仕上塗材にアスベスト含有が確認されたものは、9.環境配慮改修工事の(9.1.3)アスベスト含有吹付け材の除去に従って除去を行う。</p> <p>建物内部に使用するユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤(以下「ユリア樹脂等」という。)を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外</p> <p>新規仕上塗材の種類 (4.1.5)(4.2.4)(4.5.6)(表4.5.1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> <th>仕上げの形状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">○薄付け 仕上塗材</td> <td>・外装薄塗材 S i</td> <td>・</td> <td>・砂壁状</td> </tr> <tr> <td>・可とう部外装薄塗材 S i</td> <td>・</td> <td>・砂壁状(吹付け) ○ローラー</td> </tr> <tr> <td>○外装薄塗材 E</td> <td>・</td> <td>・さざ波状 ・平たん状</td> </tr> <tr> <td>・可とう部外装薄塗材 E</td> <td>・</td> <td>・凹凸状(吹付け) ・ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・厚付け 仕上塗材</td> <td>・外装厚塗材 C</td> <td>・</td> <td>・着色骨材砂壁状(吹付け) ・ローラー</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材 S</td> <td>・</td> <td>・砂壁状(吹付け) ・ローラー</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材 S i</td> <td>・</td> <td>・吹付け ・凸部処理 ・平たん状</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材 E</td> <td>・</td> <td>・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">○複層 仕上塗材</td> <td>・複層塗材 C E</td> <td>・</td> <td>・砂壁状 ・凸部処理 ○凹凸模様</td> </tr> <tr> <td>・可とう部複層塗材 C E</td> <td>・</td> <td>○吹付け ・ローラー</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 S i</td> <td>・</td> <td>上塗材</td> </tr> <tr> <td>○複層塗材 E</td> <td>・</td> <td>耐候性 ※耐候性3種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・可とう部 改修用 仕上塗材</td> <td>・複層塗材 R E</td> <td>・</td> <td>溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材 C E</td> <td>・</td> <td>樹脂 ※アクリル系</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材 R E</td> <td>・</td> <td>外観 ※つや有り(※1色 ・2色)</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材 R S</td> <td>・</td> <td>・つや無し ・メタリック</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・可とう部 改修用 仕上塗材</td> <td>・可とう部改修塗材 E</td> <td>・</td> <td>防水部増塗材 ・適用する</td> </tr> <tr> <td>・可とう部改修塗材 R E</td> <td>・</td> <td>・平たん状 ・砂壁状 ・さざ波状</td> </tr> <tr> <td>・可とう部改修塗材 R E</td> <td>・</td> <td>耐候性 ※耐候性3種</td> </tr> <tr> <td>・可とう部改修塗材 C E</td> <td>・</td> <td>上塗材</td> </tr> <tr> <td colspan="4">溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 外観 ※つや有り ・つや無し ・メタリック</td> </tr> </tbody> </table> <p>種別 ・A種 ・B種 (4.6.2)</p>	改修工法の種類	改修工法の種類		改修工法の種類	・サグ工法	※既存仕上面全体 ・図示	4-1~4-2による	○高圧水洗工法(30~70MPa)	※既存仕上面全体 ・図示	※既存仕上面全体 ・図示		・塗膜はく離工法	※既存仕上面全体 ・図示	※既存仕上面全体 ・図示		○水洗工法(10MPa程度) (デッキブラシ併用)	※既存仕上面全体 ・図示	※既存仕上面全体 ・図示		・その他()	※既存仕上面全体 ・図示			種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状	○薄付け 仕上塗材	・外装薄塗材 S i	・	・砂壁状	・可とう部外装薄塗材 S i	・	・砂壁状(吹付け) ○ローラー	○外装薄塗材 E	・	・さざ波状 ・平たん状	・可とう部外装薄塗材 E	・	・凹凸状(吹付け) ・ローラー	・厚付け 仕上塗材	・外装厚塗材 C	・	・着色骨材砂壁状(吹付け) ・ローラー	・外装厚塗材 S	・	・砂壁状(吹付け) ・ローラー	・外装厚塗材 S i	・	・吹付け ・凸部処理 ・平たん状	・外装厚塗材 E	・	・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし	○複層 仕上塗材	・複層塗材 C E	・	・砂壁状 ・凸部処理 ○凹凸模様	・可とう部複層塗材 C E	・	○吹付け ・ローラー	・複層塗材 S i	・	上塗材	○複層塗材 E	・	耐候性 ※耐候性3種	・可とう部 改修用 仕上塗材	・複層塗材 R E	・	溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系	・防水形複層塗材 C E	・	樹脂 ※アクリル系	・防水形複層塗材 R E	・	外観 ※つや有り(※1色 ・2色)	・防水形複層塗材 R S	・	・つや無し ・メタリック	・可とう部 改修用 仕上塗材	・可とう部改修塗材 E	・	防水部増塗材 ・適用する	・可とう部改修塗材 R E	・	・平たん状 ・砂壁状 ・さざ波状	・可とう部改修塗材 R E	・	耐候性 ※耐候性3種	・可とう部改修塗材 C E	・	上塗材	溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 外観 ※つや有り ・つや無し ・メタリック				7	塗装改修工事	<p>④ 塗装</p> <p>① 1 県産材の利用</p> <p>② 週休2日制モデル工場の試行</p> <p>③ 用語の読み替え</p> <p>「公共施設県産材利用推進方針」(岐阜県)に基づいて県産材利用促進に取り組む。</p> <p>本工事は、週休2日制モデルの試行工事です。詳細は「岐阜県公共建築発注の週休2日制モデル工事試行要領」を参照してください。</p> <p>「日本工業規格」を「日本産業規格」に読み替える。 「改正工事標準化法(平成16年6月9日公布 法律第95号)」、「工業標準化法の一部を改正する法律(平成16年6月9日公布 法律95号)」、「改正工業標準化法(平成16年6月)をそれぞれ「産業標準化法」に読み替える。 適用日を令和元年7月1日とする。</p>
改修工法の種類	アンカーピンの本数(本/m ²)			注入口の箇所数(箇所/m ²)		充填量(m ³ /箇所)	注入量(m ³ /箇所)																																																																																																																																																																																																																																										
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																													
○「フコビ」部分 球 杉樹脂注入工法	※16	※25	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																											
・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																											
・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※50	※50																																																																																																																																																																																																																																											
※注入口付「フコビ」 部分球 杉樹脂注入工法	※16	※16	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																											
・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																											
・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50	※50																																																																																																																																																																																																																																											
・充填工法																																																																																																																																																																																																																																																	
・外壁塗替え工法																																																																																																																																																																																																																																																	
改修工法の種類	アンカーピンの本数(本/m ²)		注入口の箇所数(箇所/m ²)		充填量(m ³ /箇所)	注入量(m ³ /箇所)																																																																																																																																																																																																																																											
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																													
○「フコビ」部分 球 杉樹脂注入工法	※16	※25	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																											
・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																											
・「フコビ」全面 球 杉樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※50	※50																																																																																																																																																																																																																																											
※注入口付「フコビ」 部分球 杉樹脂注入工法	※16	※16	※12	※20	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																											
・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25	※25																																																																																																																																																																																																																																											
・注入口付「フコビ」 全面球 杉樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※50	※50																																																																																																																																																																																																																																											
・充填工法																																																																																																																																																																																																																																																	
・外壁塗替え工法																																																																																																																																																																																																																																																	
改修工法の種類	改修工法の種類		改修工法の種類																																																																																																																																																																																																																																														
	・サグ工法	※既存仕上面全体 ・図示		4-1~4-2による																																																																																																																																																																																																																																													
○高圧水洗工法(30~70MPa)	※既存仕上面全体 ・図示	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																															
・塗膜はく離工法	※既存仕上面全体 ・図示	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																															
○水洗工法(10MPa程度) (デッキブラシ併用)	※既存仕上面全体 ・図示	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																															
・その他()	※既存仕上面全体 ・図示																																																																																																																																																																																																																																																
種類	呼び名	防火材料	仕上げの形状																																																																																																																																																																																																																																														
○薄付け 仕上塗材	・外装薄塗材 S i	・	・砂壁状																																																																																																																																																																																																																																														
	・可とう部外装薄塗材 S i	・	・砂壁状(吹付け) ○ローラー																																																																																																																																																																																																																																														
	○外装薄塗材 E	・	・さざ波状 ・平たん状																																																																																																																																																																																																																																														
	・可とう部外装薄塗材 E	・	・凹凸状(吹付け) ・ローラー																																																																																																																																																																																																																																														
・厚付け 仕上塗材	・外装厚塗材 C	・	・着色骨材砂壁状(吹付け) ・ローラー																																																																																																																																																																																																																																														
	・外装厚塗材 S	・	・砂壁状(吹付け) ・ローラー																																																																																																																																																																																																																																														
	・外装厚塗材 S i	・	・吹付け ・凸部処理 ・平たん状																																																																																																																																																																																																																																														
	・外装厚塗材 E	・	・凹凸状 ・ひき起こし ・かき落とし																																																																																																																																																																																																																																														
○複層 仕上塗材	・複層塗材 C E	・	・砂壁状 ・凸部処理 ○凹凸模様																																																																																																																																																																																																																																														
	・可とう部複層塗材 C E	・	○吹付け ・ローラー																																																																																																																																																																																																																																														
	・複層塗材 S i	・	上塗材																																																																																																																																																																																																																																														
	○複層塗材 E	・	耐候性 ※耐候性3種																																																																																																																																																																																																																																														
・可とう部 改修用 仕上塗材	・複層塗材 R E	・	溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系																																																																																																																																																																																																																																														
	・防水形複層塗材 C E	・	樹脂 ※アクリル系																																																																																																																																																																																																																																														
	・防水形複層塗材 R E	・	外観 ※つや有り(※1色 ・2色)																																																																																																																																																																																																																																														
	・防水形複層塗材 R S	・	・つや無し ・メタリック																																																																																																																																																																																																																																														
・可とう部 改修用 仕上塗材	・可とう部改修塗材 E	・	防水部増塗材 ・適用する																																																																																																																																																																																																																																														
	・可とう部改修塗材 R E	・	・平たん状 ・砂壁状 ・さざ波状																																																																																																																																																																																																																																														
	・可とう部改修塗材 R E	・	耐候性 ※耐候性3種																																																																																																																																																																																																																																														
	・可とう部改修塗材 C E	・	上塗材																																																																																																																																																																																																																																														
溶媒 ※水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 樹脂 ※アクリル系 外観 ※つや有り ・つや無し ・メタリック																																																																																																																																																																																																																																																	
4-4	外壁改修(タイル張り仕上げ外壁改修)	<p>① ひび割れ部改修 (4.4.2)</p> <p>既存タイルの撤去 ※行わない ○行う 範囲 ※図示 切り込み深さ()面まで 撤去後の処置 ○「4-2の1 ひび割れ部改修工法」の後、「4-2の2 欠損部改修」を行う ○「4-3の1 ひび割れ部改修工法」の後、「4-3の2 欠損部改修」を行う</p> <p>○樹脂注入工法 (4.3.5)(4.2.5~6)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入間隔(mm)</th> <th>注入量(m³/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0未満</td> <td>200~300</td> <td>・130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>50~100</td> <td>※40</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>100~200</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>150~250</td> <td>※130</td> </tr> </tbody> </table> <p>エポキシ樹脂 ※低粘度形(0.5mm未満) ※中粘度形(0.5mm以上) (4.3.5)</p> <p>コア抜き取り検査 (4.2.5)</p> <p>・行う(抜き取り部の補修方法:)</p> <p>○Uカットシール材充填工法 (4.3.5)(4.2.6)</p> <p>・シーリング材 充填材料 ※1成分形又は2成分形ポリウレタン系 ・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>② 欠損部改修 (4.1.4)(4.3.5)(4.2.3)(4.4.7~8)</p> <p>○タイル部分張替え工法 (4.1.4)(4.3.5)(4.2.3)(4.4.7~8)</p> <p>接着剤の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化変性シリコン樹脂系 ・JIS A 5557による一液反応硬化形ポリウレタン樹脂系</p> <p>○引張試験</p> <p>・タイル張替え工法 接着剤の種類 ※ポリマーセメントモルタル ・JIS A 5557による一液反応硬化変性シリコン樹脂系 ・JIS A 5557による一液反応硬化形ポリウレタン樹脂系</p> <p>伸縮目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※改修標準仕様書表4.5.11による</p> <p>タイル張り下地等の下地モルタルの接着力試験 ○行う ○行わない</p> <p>○セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイル張りの工法 外装タイル ・密着張り ○改良圧着張り ・改良積上げ張り 外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り</p>	種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(m ³ /m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	200~300	・130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	※40	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	※70	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	※130	4	目地改修	<p>① 材料</p> <p>② 下地調整</p> <p>③ 錆止め塗料塗り</p> <p>④ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑤ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑥ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑦ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑧ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑨ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑩ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑪ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑫ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑬ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑭ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑮ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑯ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑰ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑱ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑲ 錆止め塗料塗り</p> <p>⑳ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉑ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉒ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉓ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉔ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉕ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉖ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉗ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉘ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉙ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉚ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉛ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉜ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉝ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉞ 錆止め塗料塗り</p> <p>㉟ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊱ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊲ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊳ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊴ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊵ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊶ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊷ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊸ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊹ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊺ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊻ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊼ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊽ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊾ 錆止め塗料塗り</p> <p>㊿ 錆止め塗料塗り</p>	7	塗装改修工事	<p>① 1 県産材の利用</p> <p>② 週休2日制モデル工場の試行</p> <p>③ 用語の読み替え</p> <p>「公共施設県産材利用推進方針」(岐阜県)に基づいて県産材利用促進に取り組む。</p> <p>本工事は、週休2日制モデルの試行工事です。詳細は「岐阜県公共建築発注の週休2日制モデル工事試行要領」を参照してください。</p> <p>「日本工業規格」を「日本産業規格」に読み替える。 「改正工事標準化法(平成16年6月9日公布 法律第95号)」、「工業標準化法の一部を改正する法律(平成16年6月9日公布 法律95号)」、「改正工業標準化法(平成16年6月)をそれぞれ「産業標準化法」に読み替える。 適用日を令和元年7月1日とする。</p>																																																																																																																																																																																																																					
種類	ひび割れ幅(mm)	注入間隔(mm)	注入量(m ³ /m)																																																																																																																																																																																																																																														
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	200~300	・130																																																																																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																														
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																														
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																														
TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑 外部改修工事		SUBJECT 特記仕様書 3		SCALE 1/***,1/*** A2=100% A3=70%		送達No. A-03		No /																																																																																																																																																																																																																																									
熊澤建築設計事務所		熊澤 利明		一級建築士 229129																																																																																																																																																																																																																																													

タイル張部改修フロー図



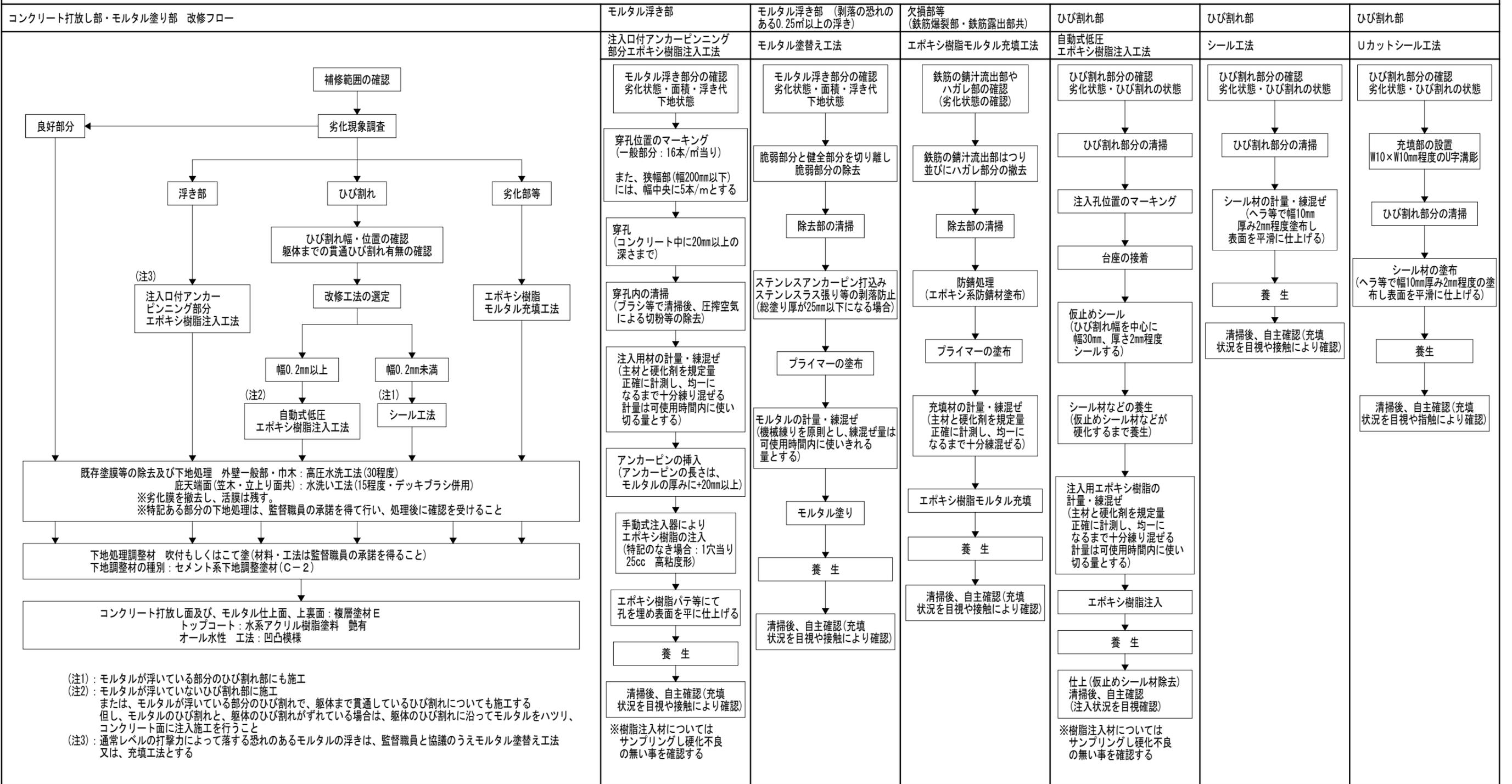
(注1): 通常レベルの打撃力によって剥落する恐れのあるモルタルの浮き(0.5㎡以上/箇所)は、監督員と協議のうえタイル張替工法とすること。

劣化調査後の下地処理方法



改修工法フロー図2 (コンクリート打放し面・モルタル面)

特記なき事項は、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版による。



<p>改修特記事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 仮設足場設置後、改修フローチャートに則り、施工対象箇所を現地調査すること。 調査の際、外壁診断技術をもつ者が必ず立ち合い、補修範囲をマーキングすること。 マーキングは色分け等を行い、タイル面・下地モルタル浮き、クラック補修範囲を明示すること。 マーキングにて補修範囲を示した後、監督員による現場確認を行い、補修工事範囲の決定をする。 現場のみではなく、図面にも補修範囲を記入し、監督員に提出すること。 設計図と補修範囲が大きく相違する場合、監督員と協議を行うこと。 	<p>備考</p>
--	-----------



建物概要	
可児市老人福祉センター福寿苑（老人福祉センター）	
所在地	岐阜県可児市大森347番地2
地区・地域	用途・防火指定なし
敷地面積	1,041.20㎡
建築面積	1150.05㎡
延べ床面積	1106.79㎡



付近見取図 S=1/2500

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

SUBJECT 付近見取図

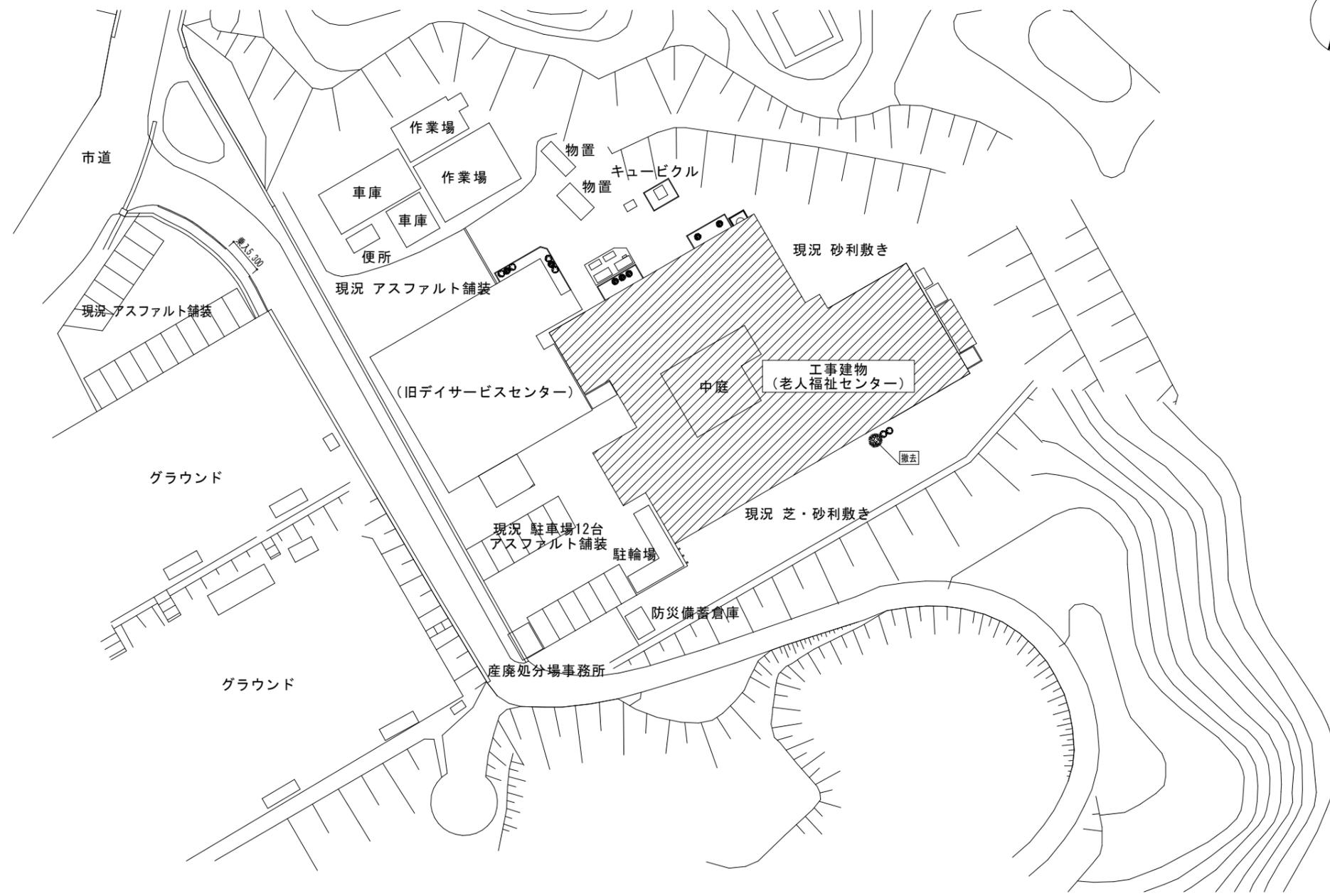
SCALE 1/2500 A2=100%
A3=70%

送達No. A-06

 熊澤建築設計事務所

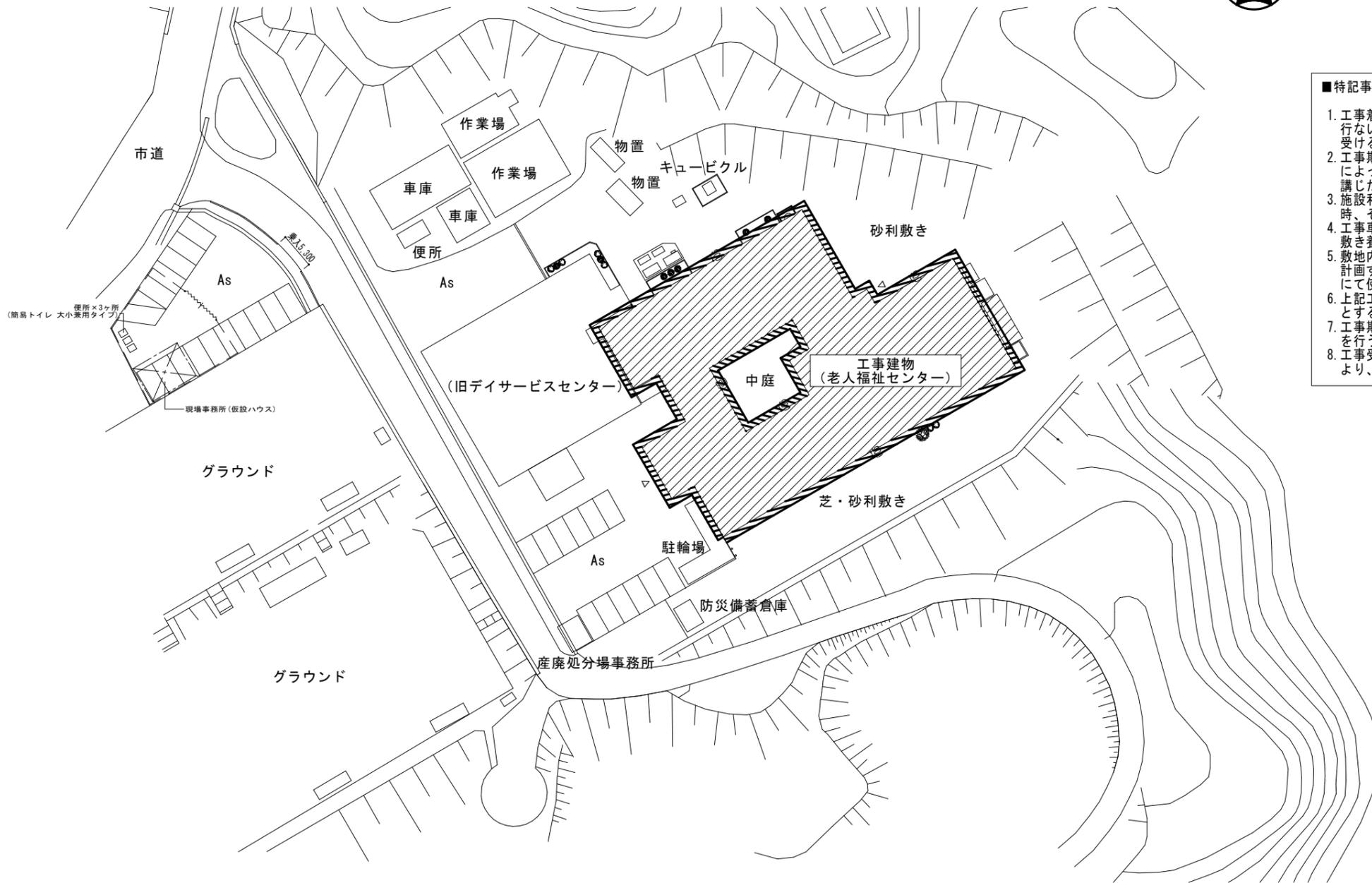
一級建築士 229129
熊澤 利明

Nb /



配置図 S=1/500

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑 外部改修工事	SUBJECT 配置図	SCALE 1/500 A2=100% A3=70%	送達No.	A-07
			No /	
 熊澤建築設計事務所	一級建築士 229129 熊澤 利明			



- 特記事項
1. 工事着工に先立ち現状敷地、建物、周辺状況、及び監督員の指示する事項について現地調査を行ない、その結果を十分反映した工事計画、仮設計画を立案し、工事着手前に発注者の承諾を受けるものとする。
 2. 工事期間中の危険防止対策、騒音、振動、工事車両による交通障害対策などの、工事の進捗によって発生が予想される障害等に対しては、事前に支障のない工事計画を立て、万全の対策講じたうえで工事を行うものとする。
 3. 施設利用者、及び近隣・周辺環境等には十分配慮をし、主要資材の搬入搬出が頻繁に行われる時、その他必要と認められる場合は、工事車両の通行する各要所に保安員を配置する。
 4. 工事車両乗り入れ口周辺、及び工事に伴う重機配置箇所等については、適宜必要な箇所に、鋼板敷き養生を行うものとする。
 5. 敷地内に現場事務所、作業員休憩所等の工事に必要となる施設の設置、若しくは工事ヤードを計画する場合については、事前に発注者、及び建物監理者と協議を行い、承諾を得た範囲内にて使用するものとする。
 6. 上記工事ヤード部分とその他の部分とは、安全対策として仮囲いにて確実に区画を行うものとする。
 7. 工事期間中、既存の施設に破損、汚損を生じさせた場合は、工事受注者の責任において、復旧を行うものとする。
 8. 工事受注者は工事期間中において、工事進捗に合わせた必要な仮設対策等について、監督員より、指示のある場合はそれに従うものとする。

仮設計画図 S=1/500

凡例	
	外部足場：くさび緊結式足場W900 養生シート
	現場事務所（仮設ハウス）：5400×7200 【参考】
	便所（簡易トイレ）：880×1100 大小兼用タイプ 【参考】
	仮囲い 成形鋼板 H=1,800
	折りたたみゲート キャスターゲートW=3,000、H=1,800
	開口部養生（出入口2か所）合板
	現場作業範囲

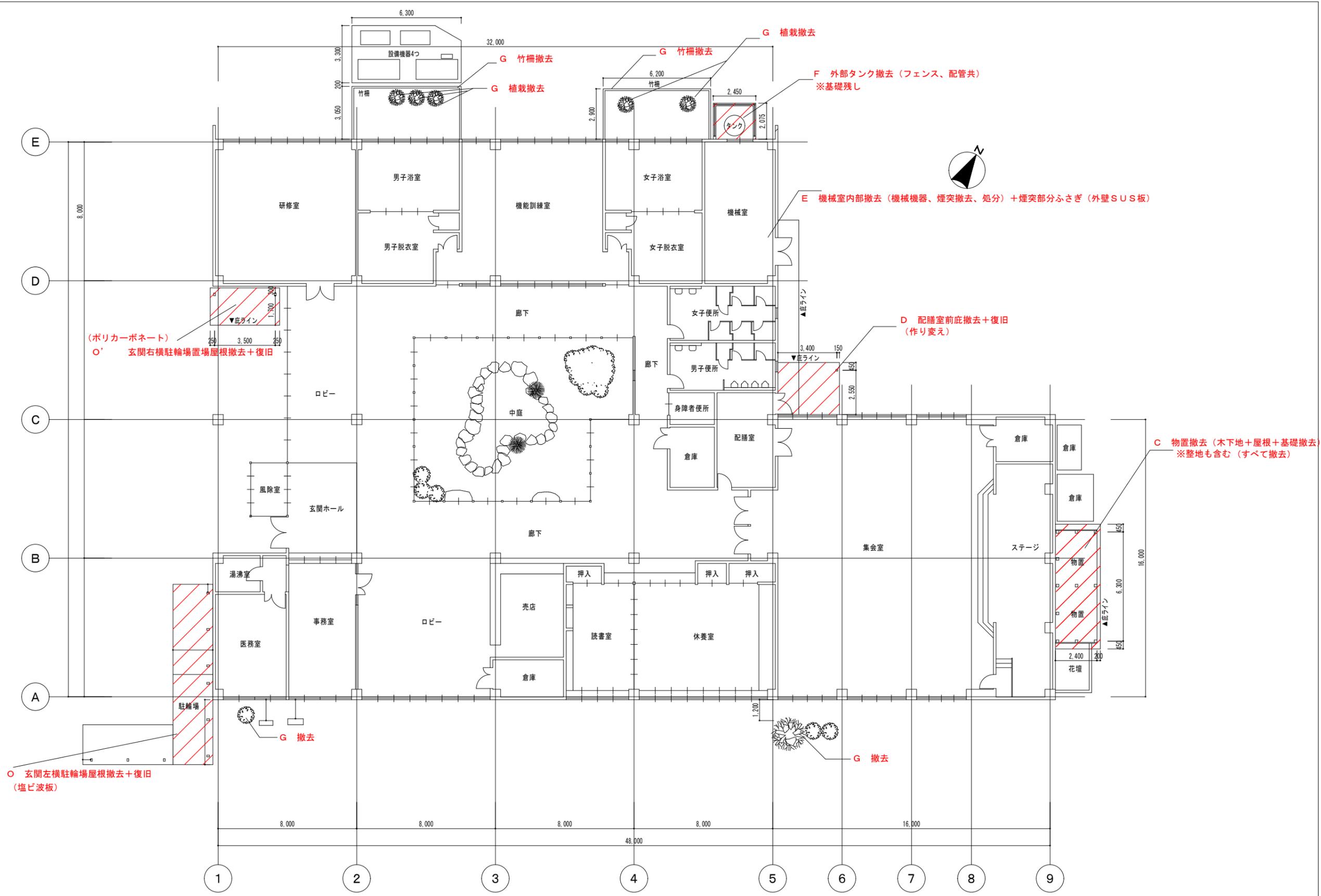
※工事によるアスファルトの損傷に関しては補修の事。

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑 外部改修工事	SUBJECT 改修前 改修後 仮設計画図	SCALE 1/500 A2=100% A3= 70%
熊澤建築設計事務所		送達No. A-08
一級建築士 229129 熊澤 利明		

改修前 外部仕上表				
老人福祉センター				
屋根	< RC部分 > 仕上防水：塩ビシート 下地断熱：コンクリートスラブ下 スタイロフォーム t 25打込ミ 防湿勾配：1/100	< 鉄骨造部分 > 屋根：長尺カラー鉄板 t 0.4瓦葺 ーフリング22kg 下地断熱：ダイワライト同等品 防湿勾配：3/10	< 北西物置部分 > 屋根：トタン波板	< 北西入口部分 > 屋根：塩ビ波板
軒裏	コンクリート打放シ アクリルリシン吹付			
外壁	モルタル下地 磁器モザイクタイル貼 (50角)			
建具	出入口：アルミサッシ (シルバー) 窓：スチール (OP) ガラリ：アルミ製 (シルバー)			
軒樋	塩ビ角樋			
壁樋	硬質塩ビパイプ 100φ VP			
ポーチ 玄関庇	床：床用磁器タイル貼 (100角) 階段 壁：外壁と同じ (モルタル下地 磁器モザイクタイル貼 (50角)) コンクリート製境界ブロック 天井：ケイカル板下地 吹付タイル			
北面 目隠し折板	長尺カラー鉄板 W500 t6			

改修後 外部仕上表				
老人福祉センター				
屋根	< RC部分 > 仕上防水：高圧水洗+合成高分子ルーフィングシート防水 (S-M2) 平場・立上り 防湿勾配：1/100	< 鉄骨造部分 > 屋根塗装：下地調整RB種 錆止め B種 耐候性塗料塗 2級 下地断熱：ダイワライト同等品 防湿勾配：3/10	< 北西物置部分 > 物置屋根：撤去 (木下地+屋根+基礎撤去) ※整地含む	< 北西入口部分 > 配膳室前庇屋根：足場撤去のため一時撤去+復旧
軒裏	コンクリート打放シ アクリルリシン吹付 → 高圧水洗+下地調整材C-1の上外装薄塗材E			
外壁	モルタル下地 磁器モザイクタイル貼 (50角) 下地浮き、タイル片浮き、ひび割れ部改修			
建具	出入口：既設のまま 窓：既設のまま ガラスシール (外部1面)、清掃 ガラリ：			
軒樋	塩ビ角樋 → 撤去の上取替え			
壁樋	硬質カラー塩ビパイプ 100φ VP 取替 ※つかみ金物は既設流用			
ポーチ 玄関庇	壁：外壁と同じ (モルタル下地 磁器モザイクタイル貼 (50角)) 天井：ケイカル下地 吹付タイル → EP塗装			
北面 目隠し折板	下地調整RB種 錆止め B種 耐候性塗料塗 2級			

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑 外部改修工事	SUBJECT 外部仕上表 (老人福祉センター)	SCALE 1/***,1/***	A2=100% A3= 70%
		送達No. A-09	 熊澤建築設計事務所
一級建築士 229129 熊澤 利明			

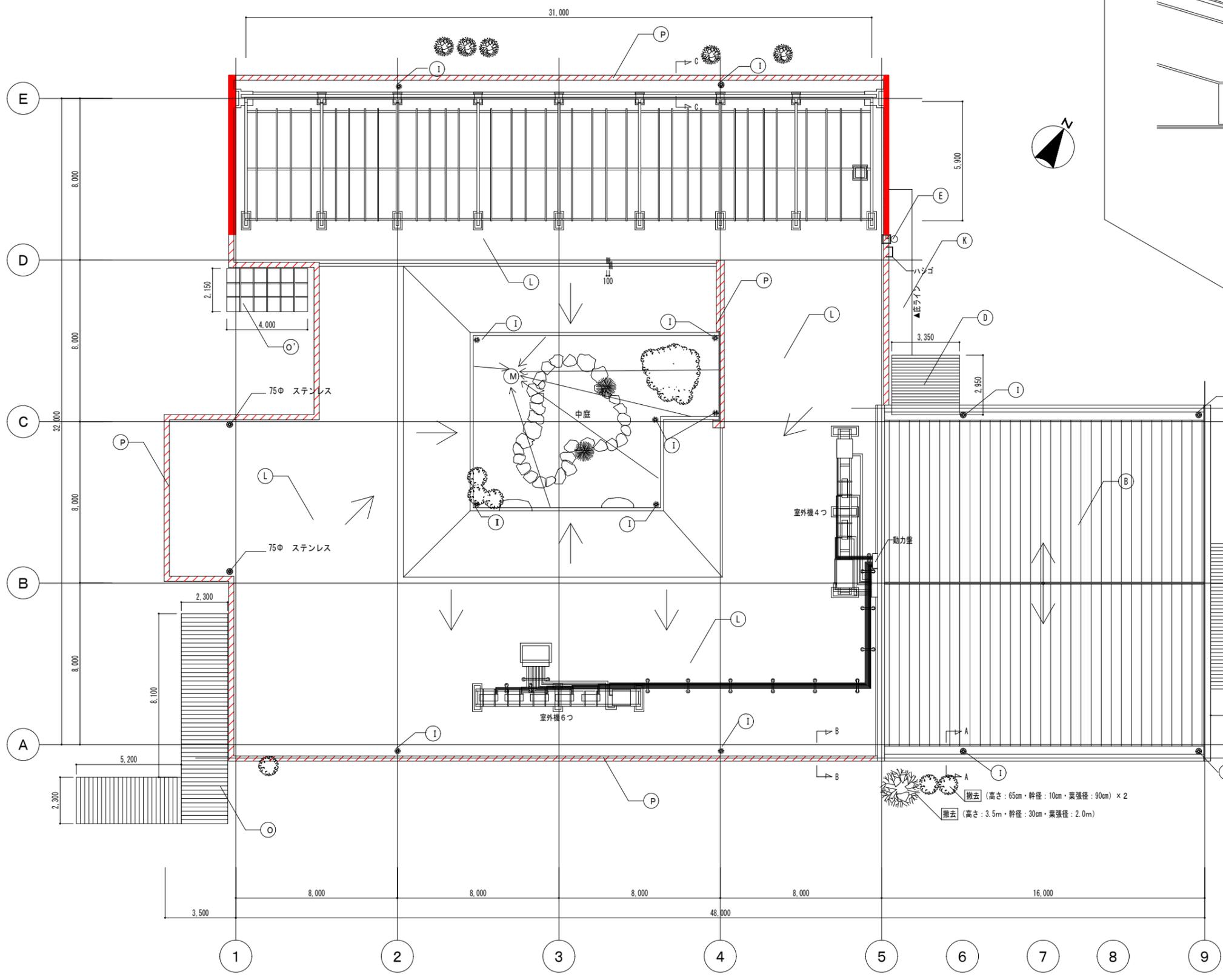


(ポリカーボネート)
○' 玄関右横駐輪場置場屋根撤去+復旧

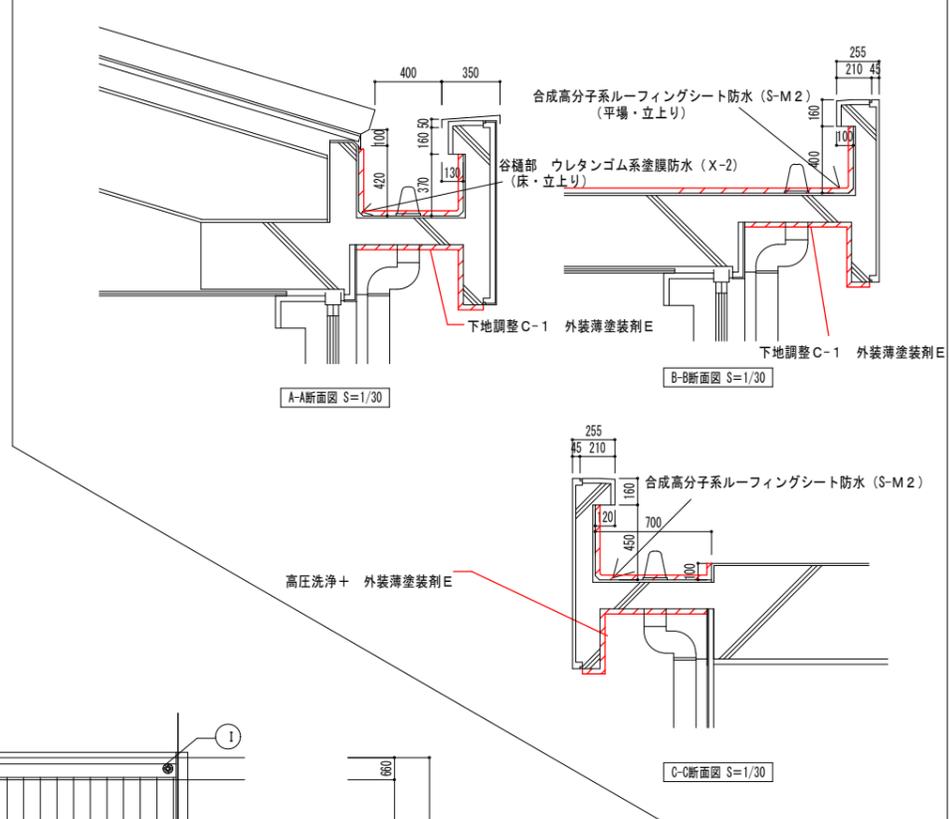
○ 玄関左横駐輪場屋根撤去+復旧
(塩ビ波板)

平面図 S=1/150

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑 外部改修工事		SUBJECT 平面図 改修前 改修後(老人福祉センター)		SCALE 1/150	A2=100% A3=70%
熊澤建築設計事務所		一級建築士 229129 熊澤 利明		送達No. A-10	No /



屋根伏図 S=1/150



- アルミ笠木取付 (W250)
- アルミ笠木取付 (W350)

※ 外部足場設置のため物置、配膳室庇、駐輪場屋根、歩廊の屋根は、一時取り外しし、復旧する費用を見込むこと。但し、屋根部材の老朽化によって復旧が困難な場合は、監督員と協議して下さい。

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

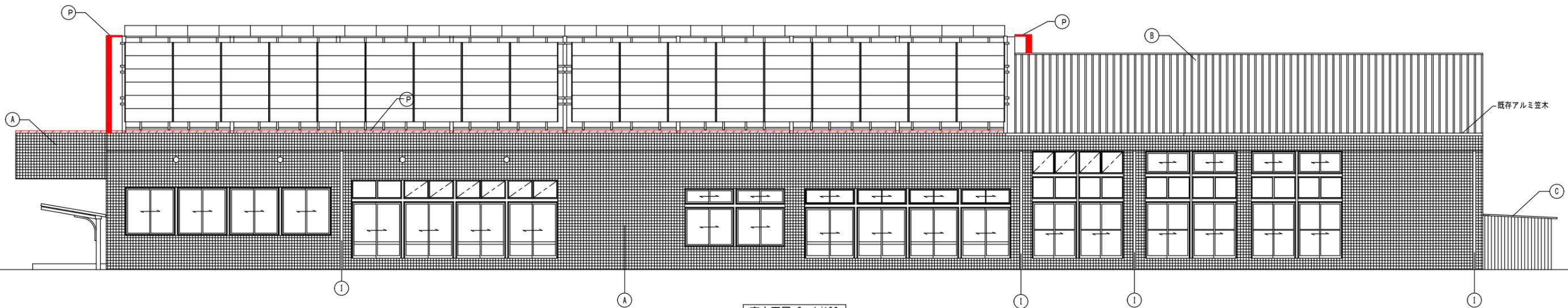
SUBJECT 屋根伏図
改修前
改修後 (老人福祉センター)

SCALE 1/150 A2=100%
A3= 70%
送達No. A-11

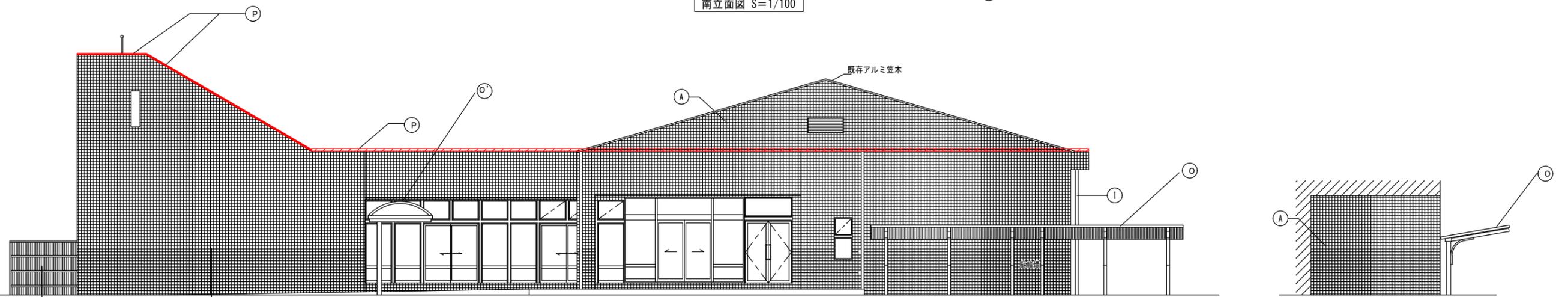
熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

No /

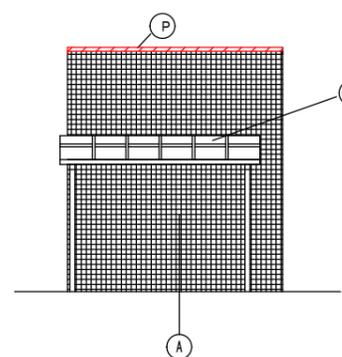


南立面図 S=1/100



西立面図 S=1/100

通り芯B南立面図 S=1/100



通り芯D北立面図 S=1/100

A	既設	外壁：モルタル下地 磁器モザイクタイル貼 (50角)	F	既設	タンク+フェンス	K	既設	庇天端
	改修	外壁：モルタル下地 磁器モザイクタイル貼 (50角)下地浮き、タイル片浮きひび割れ部改修 (特記による)		改修	撤去 (タンク+フェンス+配管) ※基礎は存置		改修	庇天端 立上りH=50 高圧水洗+ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2)
B	既設	屋根：長尺カラー鉄板 t.0.4瓦葺葺	G	既設	人工竹塀 H=1800 (植栽共)	L	既設	塩ビシート
	改修	屋根：長尺カラー鉄板 t.0.4瓦葺葺 下地調整RB種 錆止め B種 耐候性塗料塗 DP 2級B種		改修	撤去		改修	既設塩ビシートの上合成高分子系ルーフィングシート防水 機械的固定 (S-M2) 平場・立上り
C	既設	物置屋根：亜鉛メッキトタン波板	H	既設	消火器	M	既設	軒樋 120×120 (塩ビ制角樋)
	改修	倉庫撤去 (木下地+屋根+基礎撤去) ※整地含む		改修	既設のまま		改修	撤去の上取替え
D	既設	配膳室前庇屋根塩ビ波板	I	既設	縦樋：硬質塩ビパイプ100φ VP	O	既設	駐輪場屋根 波板ポリカ
	改修	配膳室前庇屋根塩ビ波板 足場設置のため1時撤去+復旧		改修	縦樋：硬質カラー塩ビパイプ100φVP取替 ※つかみ金物は、既存流用		改修	足場設置のため屋根のみ撤去+ふき替え (波板ポリカ)
E	既設	機械室内部撤去 (機械機器、煙突撤去、処分)+煙突部分ふさぎ (外壁SUS板)	J	既設	コンクリート打放し			
	改修	撤去		改修	コンクリート下地 ウレタンゴム系塗膜防水 (X-2) ※見付+水切りまで			
O'	既設	歩廊屋根 ポリカーポネート	Q	既設	目隠し：長尺カラー鉄板 W-500 t.6			
	改修	足場設置のため屋根のみ一時撤去+復旧 ※再利用		改修	目隠し：長尺カラー鉄板 t.0.4瓦葺葺 下地調整RB種 錆止め B種 耐候性塗料 (B種)			
P	既設	-						
	改修	アルミ笠木W350 (一部W250)						

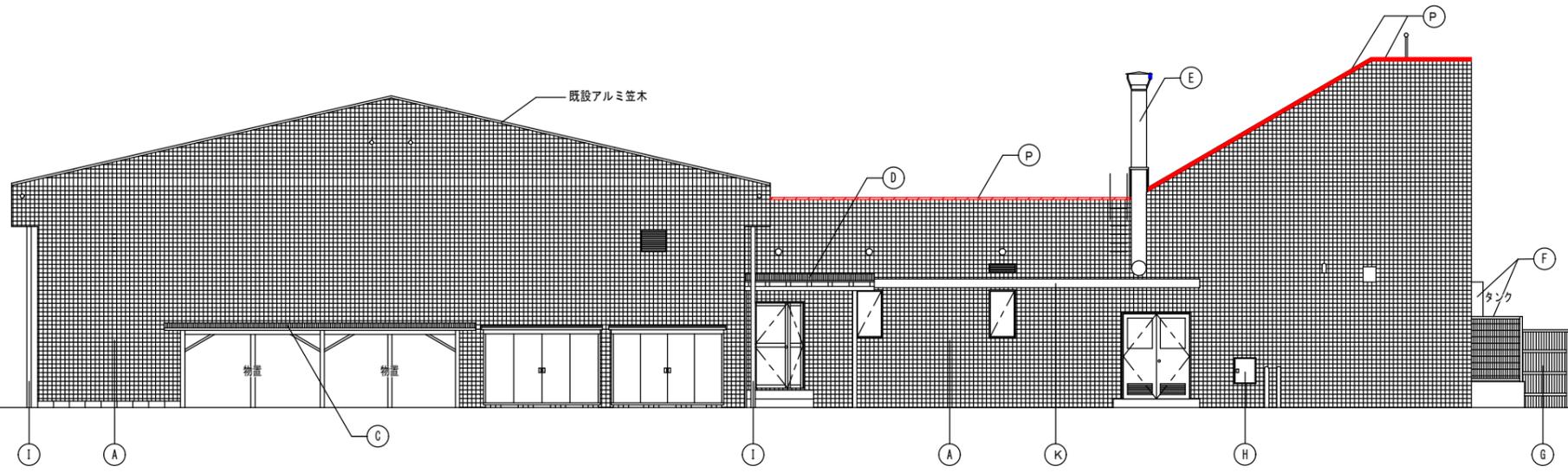
TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑 外部改修工事

SUBJECT 立面図1
改修前 (老人福祉センター)
改修後 (老人福祉センター)

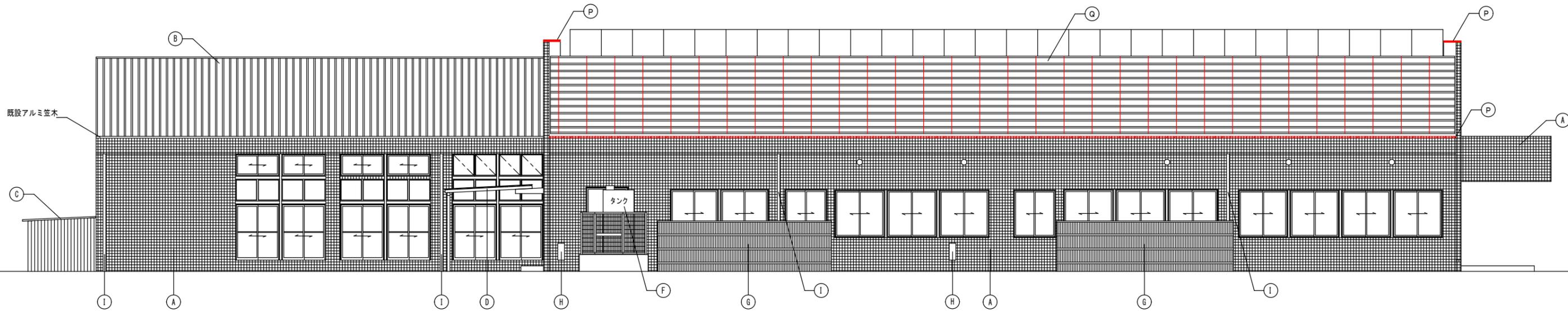
SCALE 1/100 A2=100% A3=70%
送達No. A-12

熊澤建築設計事務所 一級建築士 229129 熊澤 利明

No /



東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

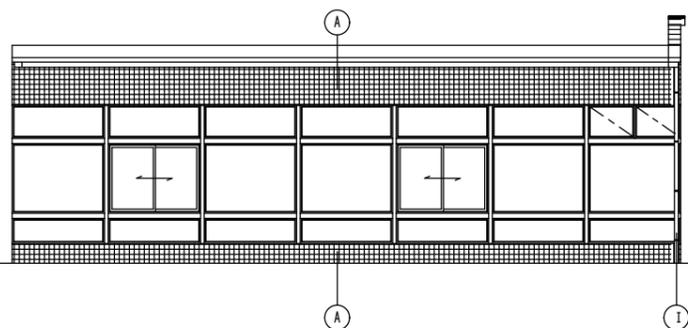
SUBJECT 立面図2
改修前
改修後 (老人福祉センター)

SCALE 1/100 A2=100%
A3= 70%
送達No. A-13

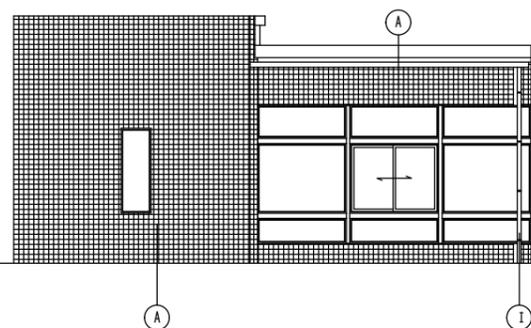
 熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

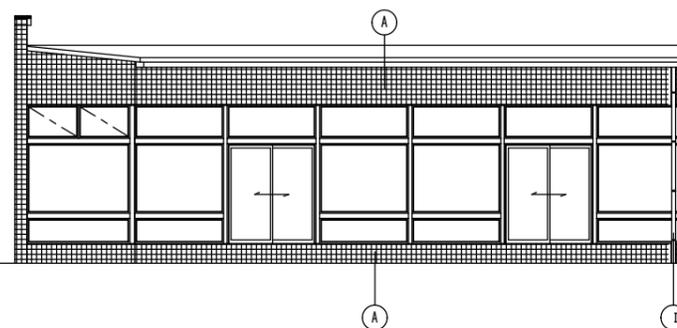
No /



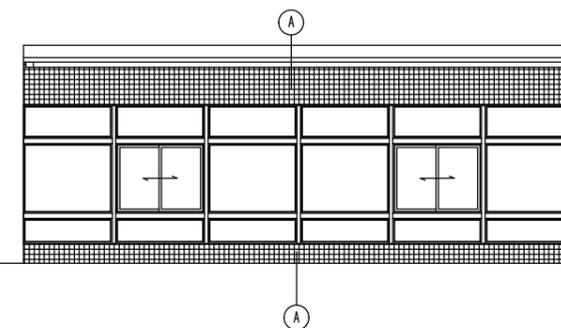
中庭 北立面図 S=1/100



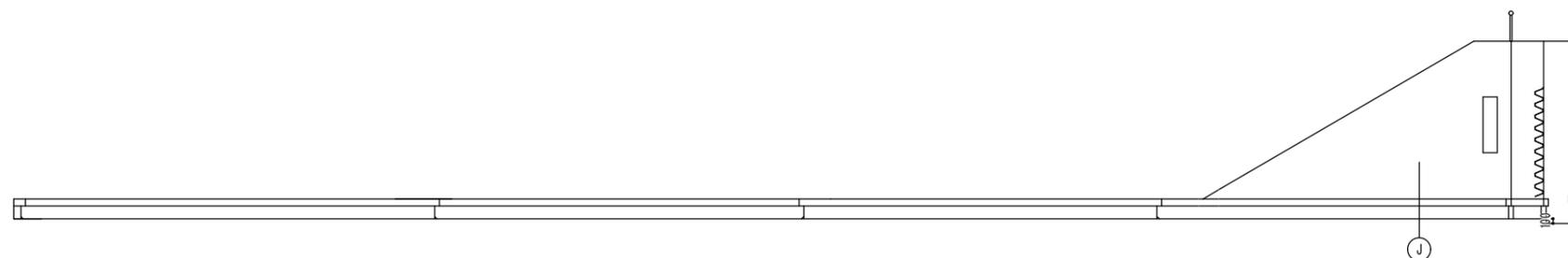
中庭 東立面図 S=1/100



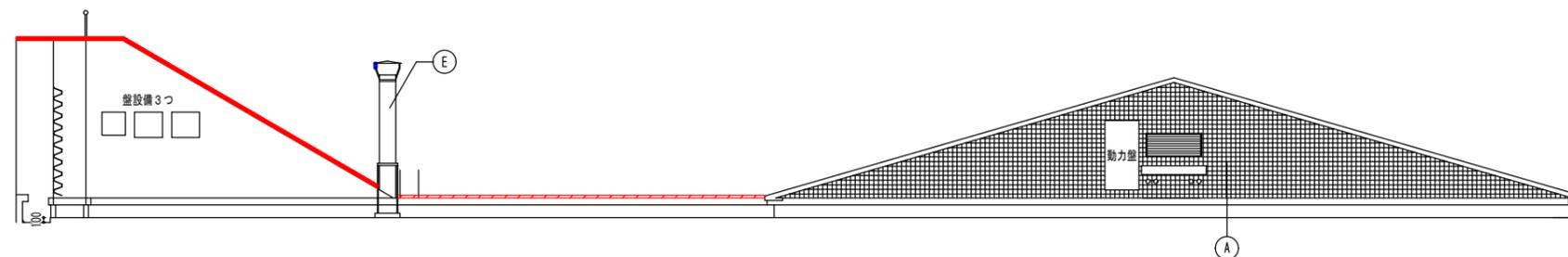
中庭 南立面図 S=1/100



中庭 西立面図 S=1/100



1通り芯 立面図 S=1/100



5通り芯 立面図 S=1/100

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

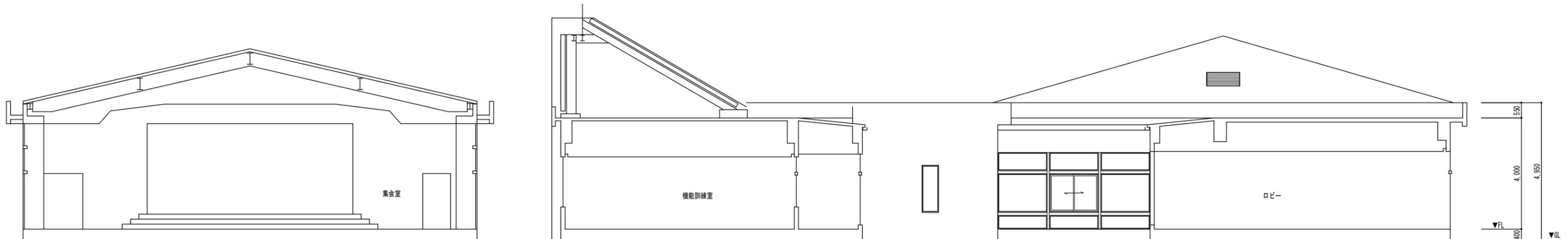
SUBJECT 立面図3
改修前
改修後 (老人福祉センター)

SCALE 1/100 A2=100%
A3= 70%
送達No. A-14

熊澤建築設計事務所

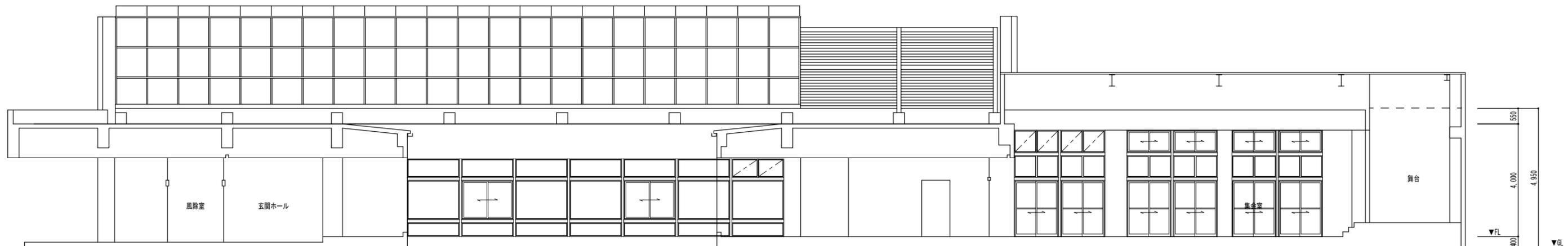
一級建築士 229129
熊澤 利明

No /



断面図 S=1/100

断面図 S=1/100



断面図 S=1/100

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

SUBJECT 断面図
既設 (老人福祉センター)

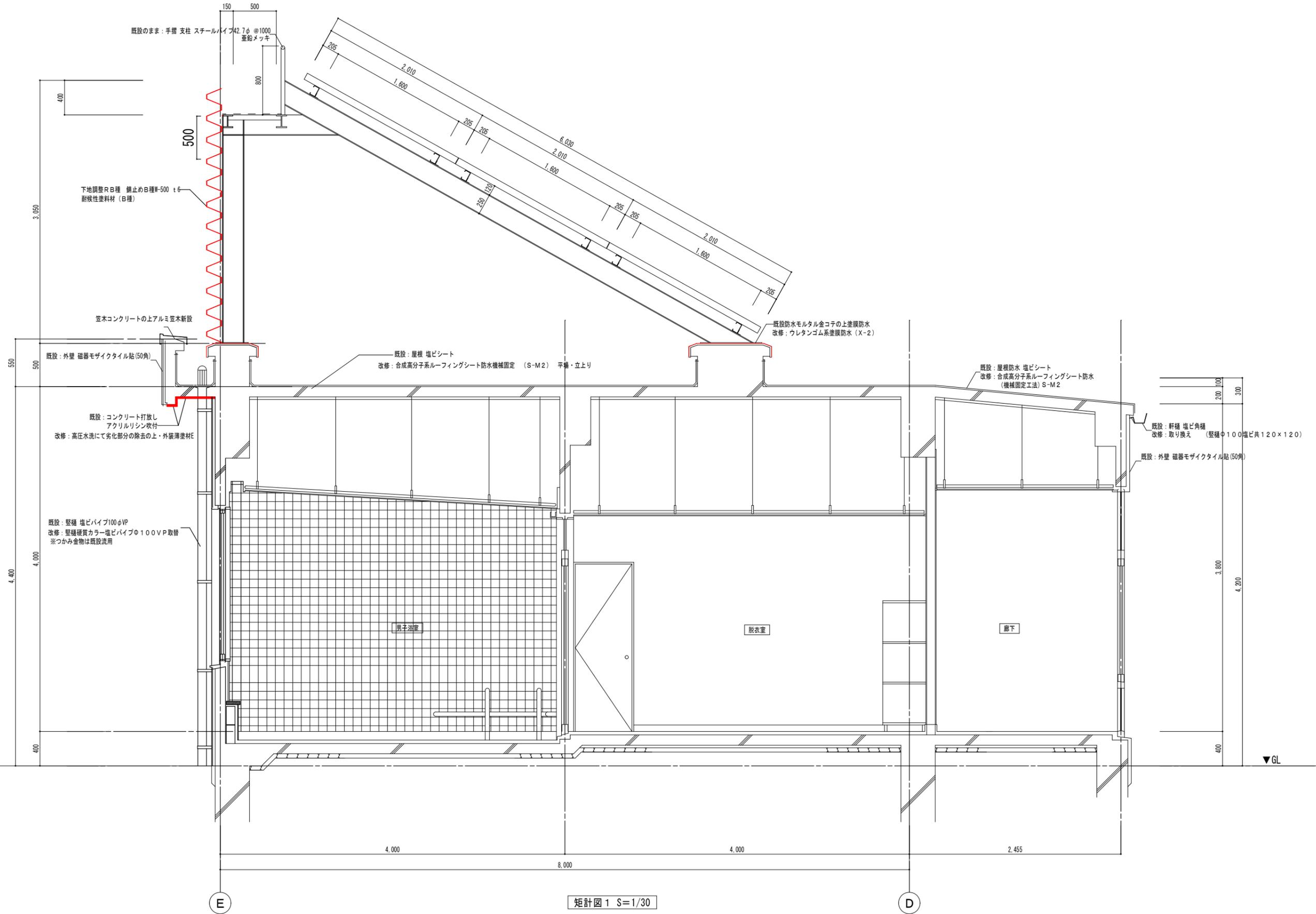
SCALE 1/100 A2=100%
A3= 70%

送達No. A-15

熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

Nb /



TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

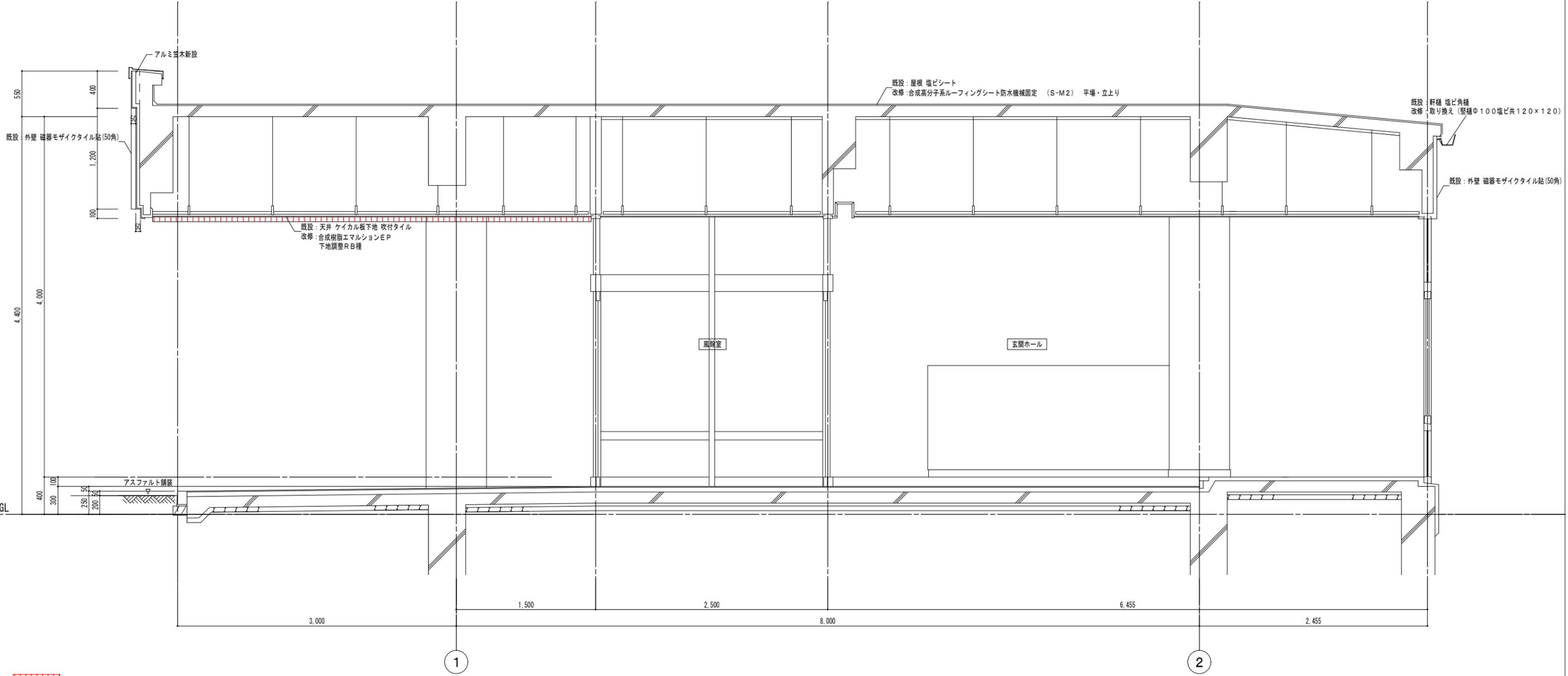
SUBJECT 矩計図 1
改修前
改修後 (老人福祉センター)

SCALE 1/30 A2=100%
A3= 70%
送達No. A-16

熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

No



矩計図2 S=1/30

塗装範囲

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

SUBJECT 矩計図2
改修前
改修後(老人福祉センター)

SCALE 1/30 A2=100%
A3= 70%

送達No. A-17

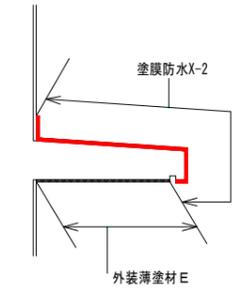
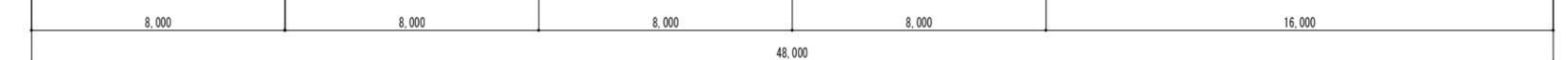
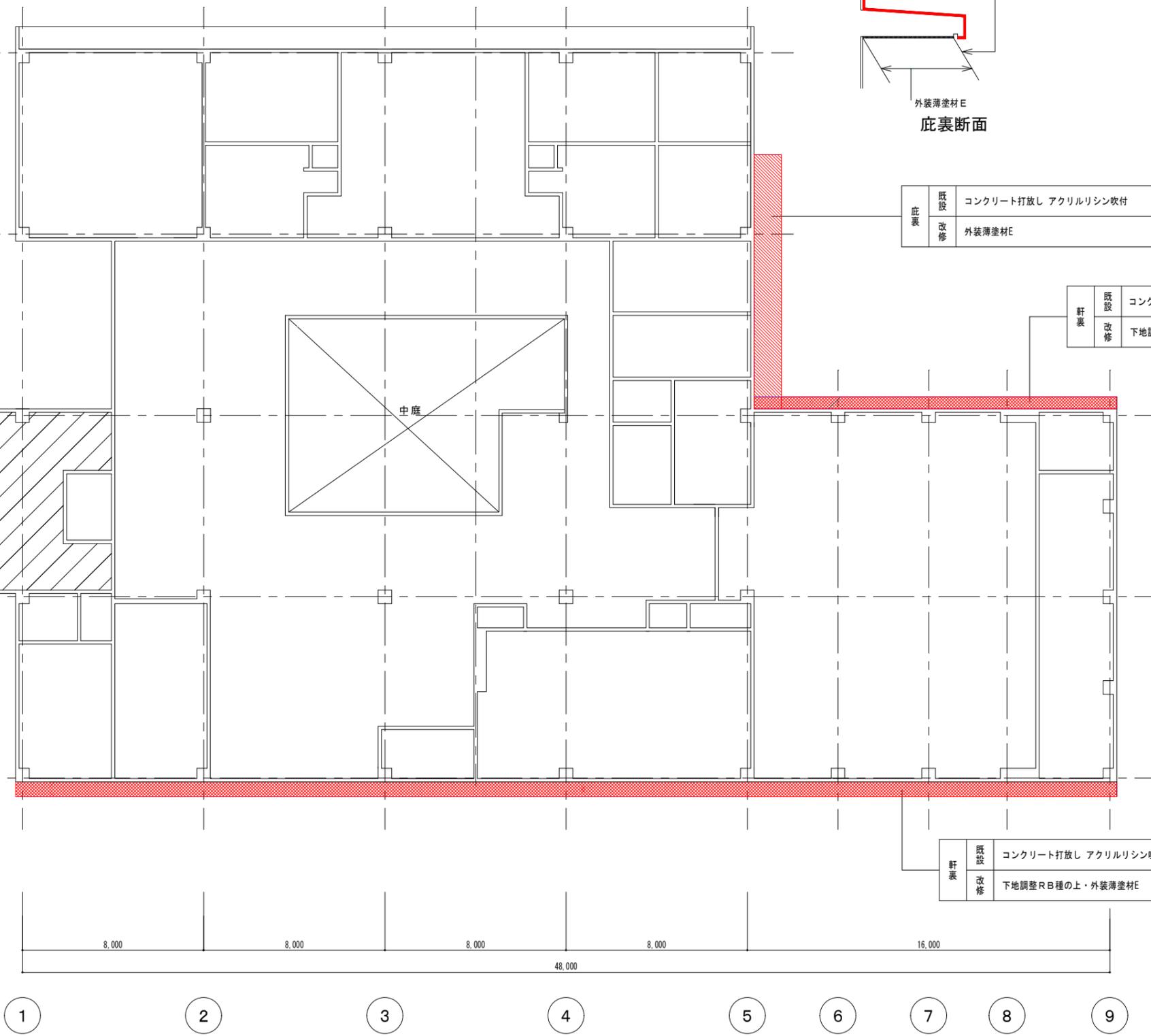
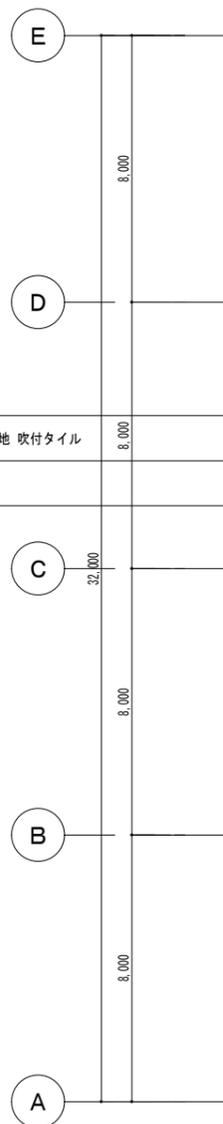
熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

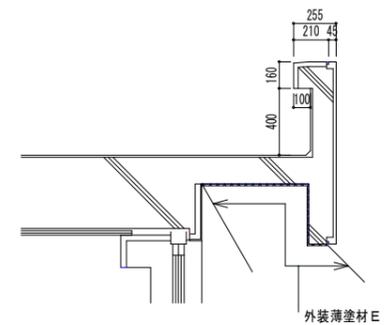
No /



軒裏	既設	フレキシブルボード下地 吹付タイル	8,000
	改修	複層塗材E ローラー	



庇裏断面



軒裏断面

庇裏	既設	コンクリート打放し アクリルリシン吹付
	改修	外装薄塗材E

軒裏	既設	コンクリート打放し アクリルリシン吹付
	改修	下地調整R B種の上・外装薄塗材E

軒裏	既設	コンクリート打放し アクリルリシン吹付
	改修	下地調整R B種の上・外装薄塗材E

天井伏図 S=1/150

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

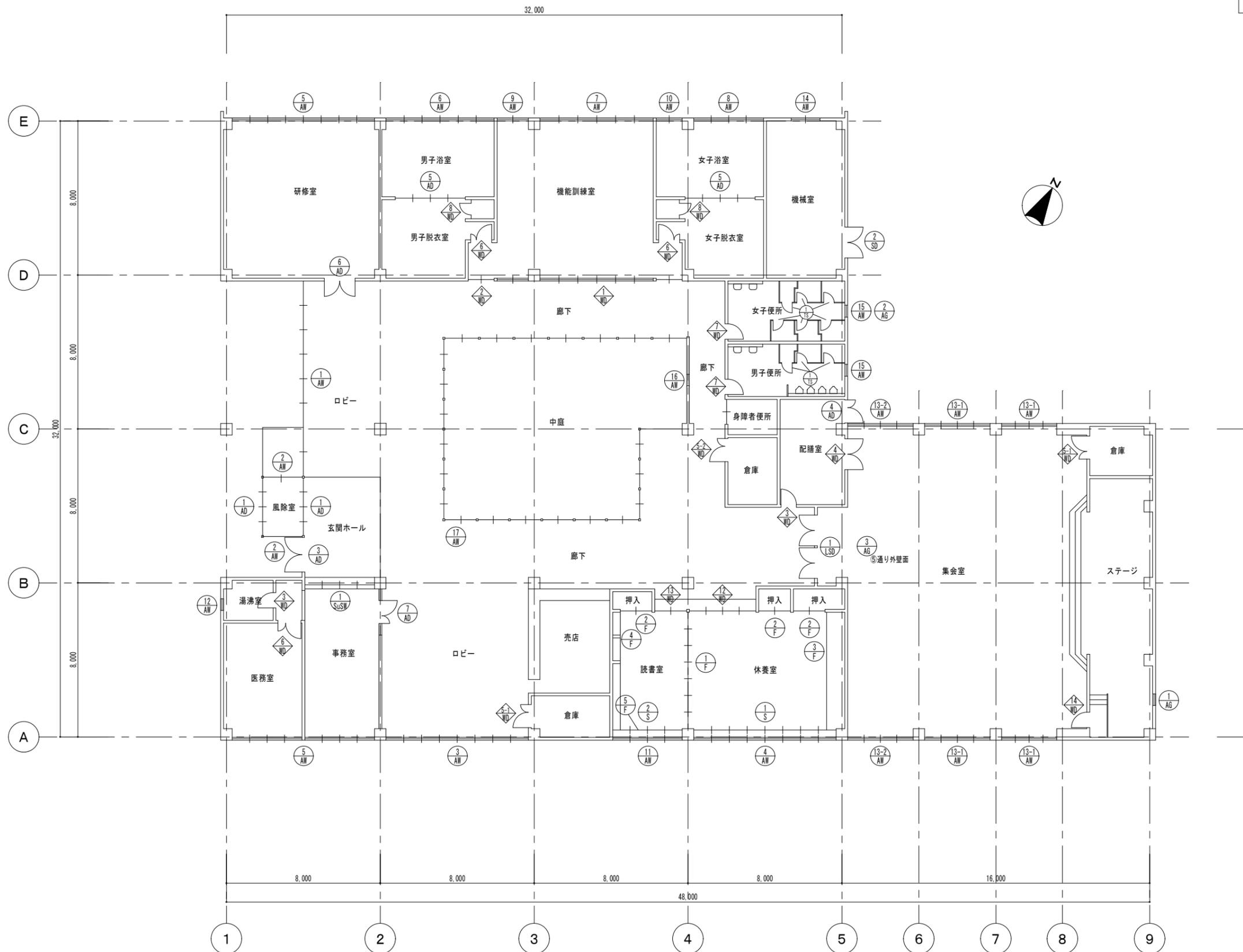
SUBJECT 天井伏図(外部)
改修前 (老人福祉センター)
改修後

SCALE 1/150 A2=100%
A3=70%
送達No. A-18

熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

No /



建具位置図 S=1/150

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

SUBJECT 建具位置図
既設 (老人福祉センター)

SCALE 1/150 A2=100%
A3=70%

送達No. A-19

熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

No /

建具リスト		① AW × 1		② AW × 2		③ AW × 1		④ AW × 1	
形状									
形式	引違い窓 ハメ殺し窓 (ランマ付 一部 滑り出し窓)	ハメ殺し窓 (ランマ付)	4連引違い窓 (ランマ付 一部 滑り出し窓)	4連引違い窓 (ランマ付)					
見込	100mm	100mm	70mm	70mm					
材質・仕上	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理					
硝子	t5mm トーメイフロート	t5mm トーメイフロート	t5mm トーメイフロート	t5mm トーメイフロート					
金物	クレセント、アングルピース		クレセント、アングルピース	クレセント、アングルピース					
備考	開閉 オペレーター付 (ランマ部分)		開閉 オペレーター付 (ランマ部分)						
記号・数量	⑤ AW × 2	⑥ AW × 1	⑦ AW × 1	⑧ AW × 1	⑨ AW × 1	⑩ AW × 1			
形状									
形式	4連引違い窓	3連引違い窓	3連引違い窓	2連引違い窓	引違い窓	引違い窓 (下部 ハメ殺し窓)			
見込	70mm	70mm	70mm	70mm	70mm	70mm			
材質・仕上	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理			
硝子	t5mm トーメイフロート	t6mm 型板ガラス	t5mm トーメイフロート	t6mm 型板ガラス	t5mm トーメイフロート	t6mm 型板ガラス			
金物	クレセント、アングルピース	クレセント、アングルピース、網戸レール	クレセント、アングルピース	クレセント、アングルピース、網戸レール	クレセント、アングルピース	クレセント、アングルピース、網戸レール			
備考		可動網戸取付		可動網戸取付、アルミ額縁		可動網戸取付、アルミ額縁			
記号・数量	⑪ AW × 1	⑫ AW × 1	⑬-⑭ AW × 4	⑮-⑯ AW × 2	⑰ AW × 1	⑱ AW × 2			
形状									
形式	2連引違い窓 (ランマ付)	滑り出し窓 (下部 ハメ殺し窓)	2連引違い窓 (中部: ハメ殺し窓 上部: 引違い窓)	2連引違い窓 (中部: ハメ殺し窓 上部: 滑り出し窓)	引違い窓	滑り出し窓			
見込	70mm	70mm	70mm	70mm	70mm	70mm			
材質・仕上	アルマイト処理	アルミカラー	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理			
硝子	t5mm トーメイフロート	t4mm 型板ガラス	t5mm トーメイフロート	t5mm トーメイフロート	t6.8mm 網入型ガラス	t5mm トーメイフロート			
金物	クレセント、アングルピース	レバーハンドル、ストッパー、アングルピース	クレセント、アングルピース	クレセント、アングルピース	クレセント、アングルピース、網戸レール	レバーハンドル、ストッパー、アングルピース			
備考				開閉 オペレーター付 (ランマ部分 滑り出し窓)	可動網戸取付				

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

SUBJECT 建具表 1
既設 (老人福祉センター)

SCALE 1/100 A2=100% A3=70%

送達No. A-20

熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

No /

建具リスト						
記号・数量	⑬ AW × 1	⑰ AW × 1				
形状						
形式	ハメ殺し窓	引違い窓 ハメ殺し窓 (ランマ付き 一部 滑り出し窓)				
見込	70mm	70mm				
材質・仕上	アルマイト処理	アルマイト処理				
硝子	t 5mm トーメイフロート	t 5mm・t 6mm トーメイフロート				
金物	アングルピース	クレセント、アングルピース				
備考		開閉 オペレーター付 (ランマ部分 滑り出し窓)				
記号・数量	⑰ AW 続き		① AG × 1	② AG × 1	③ AG × 1	
形状						
形式			ガラリ	ガラリ	ガラリ	
見込			70mm	70mm	70mm	
材質・仕上			アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	
硝子						
金物			アングルピース	アングルピース	アングルピース	
備考						
記号・数量	① AD × 2	③ AD × 1	④ AD × 1	⑤ AD × 2	⑥ AD × 1	⑦ AD × 1
形状						
形式	両引き自動扉 両軸ハメ殺し窓 (ランマ付)	両開き戸 (ランマ付)	親子開き戸	引違い戸	両開き戸 片軸 ハメ殺し窓	親子開き戸 両軸 ハメ殺し窓
見込	100mm	100mm	70mm	70mm	100mm	70mm
材質・仕上	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理	アルマイト処理
硝子	t 6mm トーメイフロート	t 6mm トーメイフロート	t 4mm 型板ガラス	t 5mm トーメイフロート	t 6mm t 5mm トーメイフロート	t 5mm トーメイフロート
金物	シリンドー錠、自動開閉装置	押棒、フロアーヒンジ、シリンドー錠、フランス落とし	円筒シリンドー錠、丁番、フランス落とし、ドアチェック 戸当り	アルミ額縁	押棒、フロアーヒンジ、シリンドー錠、フランス落とし	円筒シリンドー錠、丁番、フランス落とし、ドアチェック 戸当り
備考						

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事実施設計

SUBJECT 建具表 2
既設 (老人福祉センター)

SCALE 1/100 A2=100%
A3= 70%
送達No. A-21

建具リスト

記号・数量	① SU ×1	① LS ×1	② SD ×1	④ WD ×1	⑤ WD ×1	⑥ WD ×2
形状						
形式	引違い窓 ハメ殺し窓 (ランマ付)	両開き戸	両開き戸	引違い戸 引違い窓 (ランマ付)	引違い戸 引違い窓 (ランマ付)	片開き戸
見込	70mm	100mm	86mm	40mm	40mm	40mm
材質・仕上	ステンレス (ヘアーライン仕上)	ビニールレザー貼	O.P	木品合板 O.P (窓部 O.P)	木品合板 O.P (窓部 O.P)	木品合板 O.P
硝子	t5mm トーメイフロート		網入型ガラス	t5mm トーメイフロート (引違い戸 t4mm 型ガラス)	t5mm トーメイフロート (引違い戸 t4mm 型ガラス)	
金物	シリンダー錠、ソロバンレール	押板、押棒、フロアーヒンジ、シリンダー錠、フランス落とし	円筒シリンダー錠、丁番、フランス落とし	戸車、ステンレスレール、引手、差込シリンダー錠	戸車、ステンレスレール、引手、差込シリンダー錠	円筒シリンダー錠、丁番、フランス落とし、ドアチェック(ストッパ付)
備考			鋼製ガラリ付	木製ガラリ付	木製ガラリ付	木製ガラリ付
記号・数量	④ WD ×1	⑤ WD ×2	⑤ WD ×1	⑥ WD ×3	⑦ WD ×2	⑧ WD ×2
形状						
形式	両開き戸	親子開き戸	親子開き戸	親子開き戸	片開き戸	片開き戸
見込	40mm	40mm	40mm	40mm	40mm	40mm
材質・仕上	木品合板 O.P	木品合板 O.P	木品合板 O.P	木品合板 O.P	木品合板 O.P	木品合板 O.P
硝子				t4mm 型板ガラス	t4mm 型板ガラス	
金物	円筒シリンダー錠、丁番、フランス落とし、ドアチェック(ストッパ付)	円筒シリンダー錠、丁番、フランス落とし、戸当り	円筒シリンダー錠、丁番、フランス落とし、戸当り	円筒シリンダー錠、丁番、フランス落とし、戸当り	押板、引手、丁番、ドアチェック、戸当り	表示付ラッチ錠、丁番、戸当り
備考				木製ガラリ付	木製ガラリ付	アンダーカット 15mm
記号・数量	⑫ WD ×1	⑬ WD ×1	⑭ WD ×1		① TS ×1	
形状						
形式	4本引違い戸	4本引違い戸	片開き戸		片開き戸	
見込	40mm	40mm	40mm		40mm	
材質・仕上	木品合板 O.P	木品合板 O.P	木品合板 O.P		メラミン化粧合板、アルミ製エッジ	
硝子						
金物	引手	引手	握玉、丁番、ドアチェック、戸当り		表示錠、中心吊グレビリティヒンジ	
備考						

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事実施設計

SUBJECT 建具表3
既設 (老人福祉センター)

SCALE 1/100 A2=100%
A3=70%
送達No. A-22

建具リスト					
記号・数量	① S ×1	② S ×1			
形状					
形式	8本引違い障子(ランマ付)	4本引違い障子(ランマ付)			
見込	27mm	27mm			
材質・仕上	和紙貼	和紙貼			
硝子					
金物	引手	引手			
備考					
記号・数量	① F ×1	② F ×3	③ F ×1	④ F ×1	⑤ F ×1
形状					
形式	7本引違いフスマ	引違いフスマ(ランマ付)	引違いフスマ	引違いフスマ	引違いフスマ
見込	21mm	21mm	21mm	21mm	21mm
材質・仕上	新鳥・子紙貼	新鳥・子紙貼	新鳥・子紙貼	新鳥・子紙貼	新鳥・子紙貼
硝子					
金物	引手	引手	引手	引手	引手
備考					
記号・数量					
形状					
形式					
見込					
材質・仕上					
硝子					
金物					
備考					

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事実施設計

SUBJECT 建具表4
既設 (老人福祉センター)

SCALE 1/100

A2=100%
A3=70%

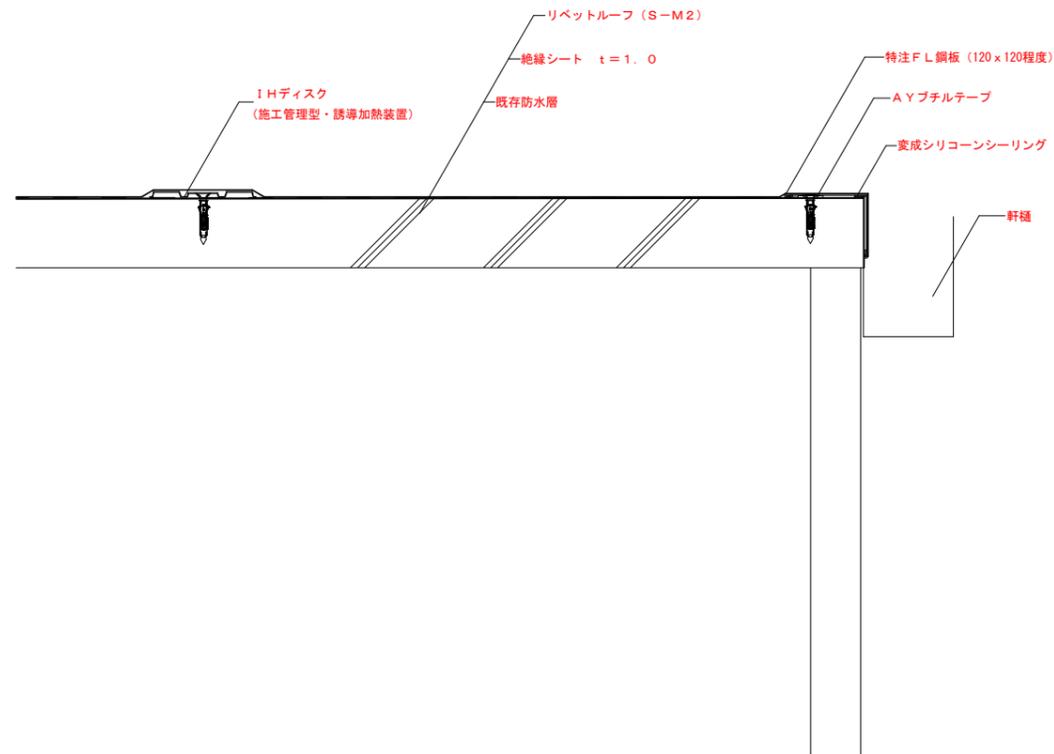
送達No. A-23

熊澤建築設計事務所

一級建築士 229129
熊澤 利明

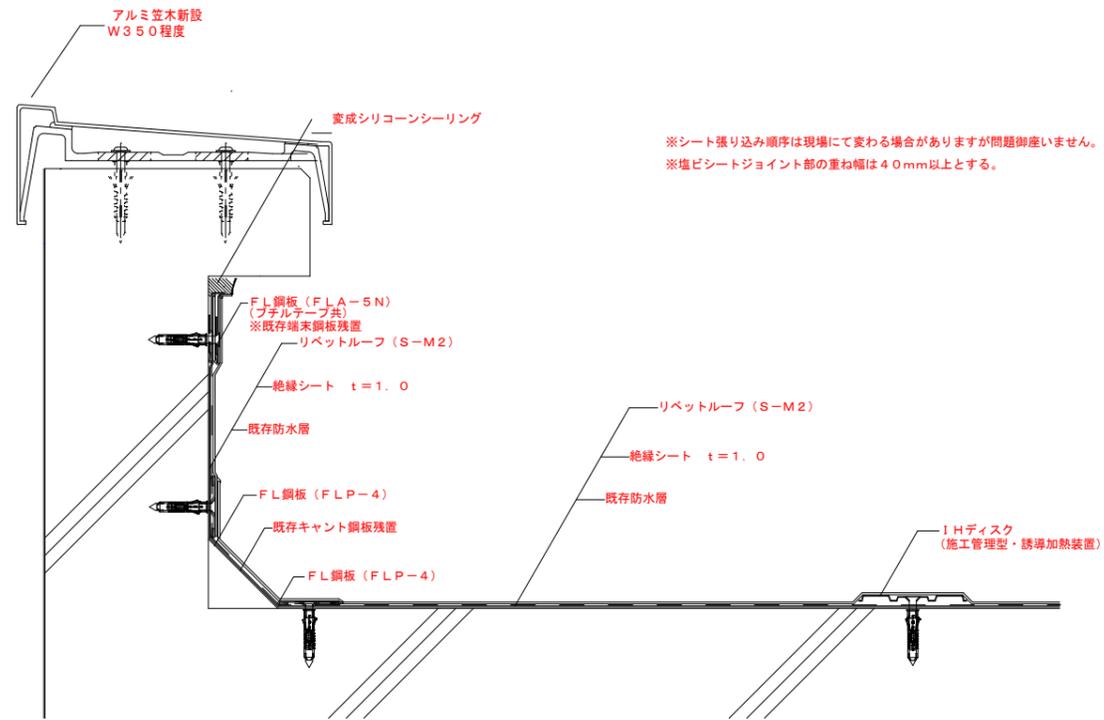
No /

軒先 納まり図



仕様
平 場 : S-M2

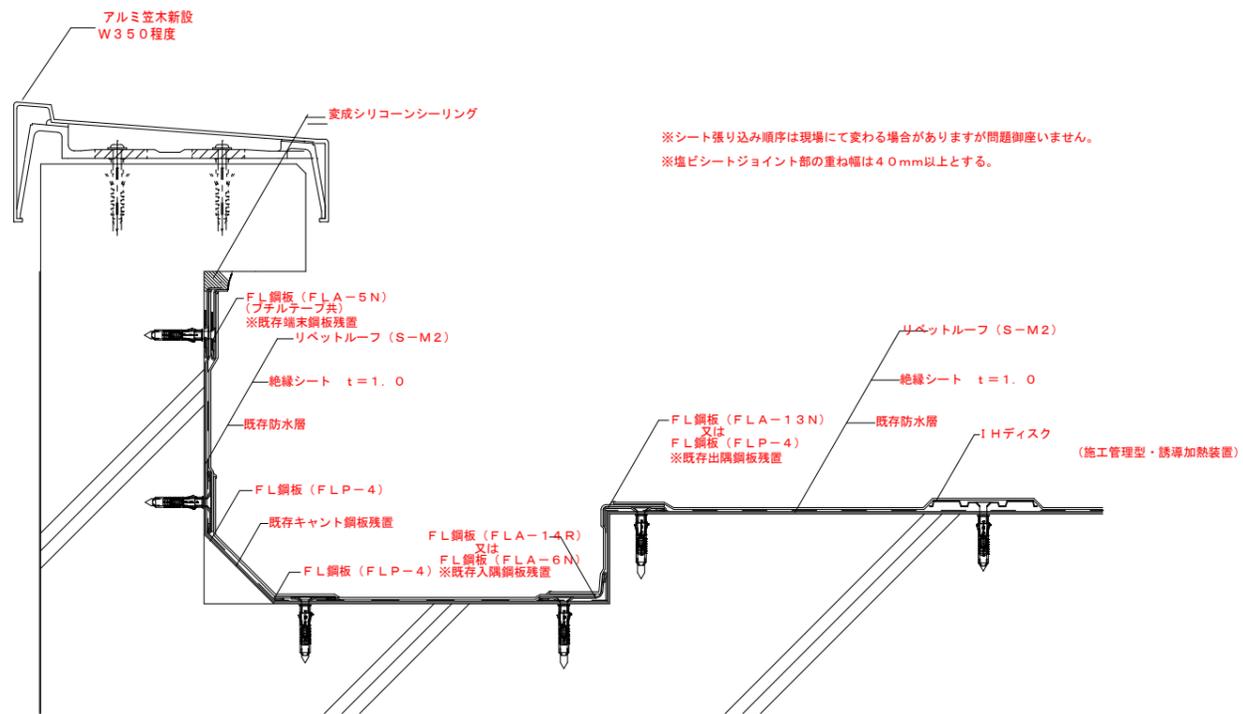
パラペット 納まり図



仕様
平 場 : S-M2
立上り : S-M2

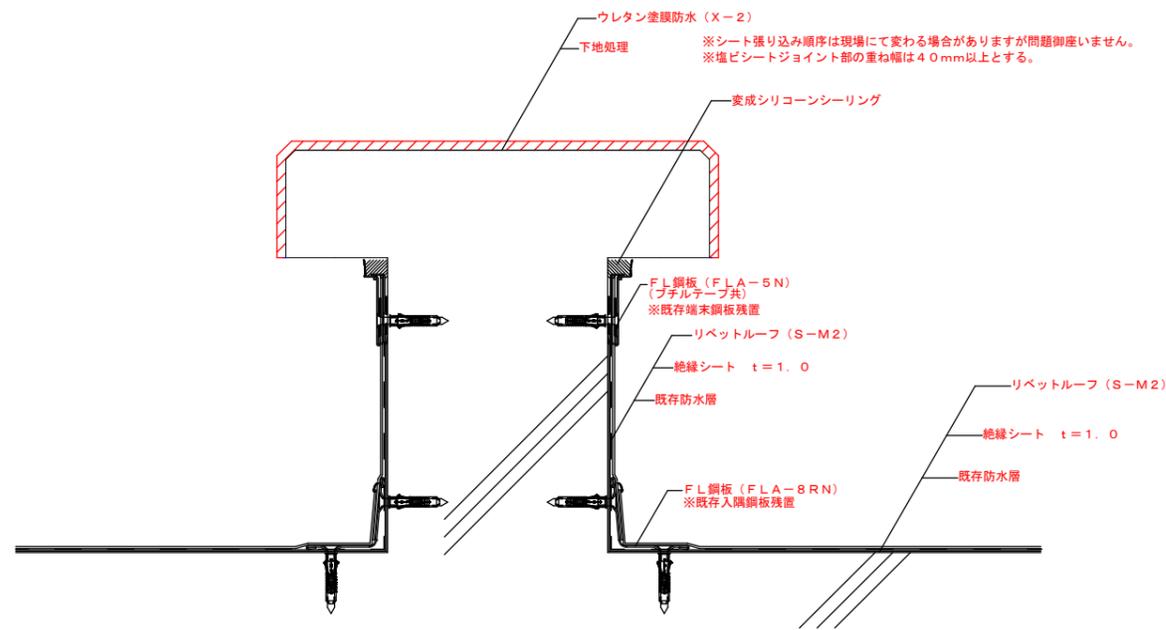
※シート張り込み順序は現場にて変わる場合がありますが問題御座いません。
※塩ビシートジョイント部の重ね幅は40mm以上とする。

パラペット (側溝) 納まり図



仕様
平 場 : S-M2
立上り : S-M2

基礎架台 納まり図



仕様
平 場 : S-M2
立上り : S-M2

※シート張り込み順序は現場にて変わる場合がありますが問題御座いません。
※塩ビシートジョイント部の重ね幅は40mm以上とする。

TITLE 可児市老人福祉センター福寿苑
外部改修工事

SUBJECT 詳細図
改修後 (老人福祉センター)

SCALE 1/5 A2=100%
A3=70%
送達No. A-24